きのふの總攻撃で

激戦を演じた寳興路

土山中尉重傷

支那軍最後の手段

租界亂入

へを敢行か

再起陰謀

會見支

英軍隊境界線を警備

一餘名死傷

敵が又

警備線附近に進み來らば總攻撃する豫定で最悪されたといれば、「一般の一般に我警備境界線たる鐵道線路以内に退き境界

左の負傷者を出したこの中西部艦

ら四時頃にかけ我軍は鐵道線路内に撤退し、

『上海五日登』能登品機能機の機、鳳絲艦能機の機は午前十時代から剛北敵尾地に難じ爆撃を開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始したため敵陣は算を亂して大混亂を來し西方へ潰走中であるを開始に採りつゝあるので、爆撃機動脈は巡れる敵。追び龍華飛行場から租界外の敵の密集部隊に爆撃終於。東上海五日登』剛北より逃退した敵軍は午後二時代與外人ゴルフリンクの東一型のエセテツセ俱樂部附近に本機を移し前戦の記念訟と続

「東京五日餐」ワシントン電報に につき新抗機を日本に提出したさ につき新抗機を日本に提出したさ

| 旅遊されたが、日本覧は祖界内に | 振騰されたが、日本覧は祖界内に

を開せんごする支那の宣傳で

我居留民保護の

が計はいよく 断端の決定を

に報告

英、米艦隊も 上海に入港

陸相上原

ペ費の客である 米費の客である

捏造逆宣傳

で活電機を一乗一人営の別報 を活電を活電が緩緩での上下。

紀木陸相は五日

『上海五日数』アメリカ脈淡艦七 火イギリス東洋艦隊司令電ケリー スイギリス東洋艦隊司令電ケリー

提督生業の旅艦ケント號

競打十時二

即園超えれ

正當なる我軍の行動

伊軍艦上海へ

情勢御卷上

リー巡洋艦トレント、臨迷艦エスと派が配に懐航を命ぜられたイタ

てある

感は一層惡化を豫期さる

原の現はしてゐる爆撃はしなかつたが今後きつとやるものと見られ我が軍は撃ち霧と臭れんさ緊張と陸上部隊は撃滅と帰り今後の事を飛んだ後北四川路方面の我が陣地の上空を債務して何れさしなく飛ぎつたが飛撃は鬱色、脈は膨点で稼ぎば日、上海五三歳》正年過き 敵の飛行機二臺は大膽不敵にも租界上空に姿を現はし虹口の邦人居住區域

『主漢特<table-cell> 一般 一般 に 追撃命令を下し直に出動せしめたので目下 (午後二時四十分版) 追撃を際始してゐるが今回の版[上海特層五日聲] 本日午後二時支那軍飛行機二臺が突如我陸戦隊本部上空をかすめ去ったので之を發見し

八支那機や操縦出動

個を投下し引揚げた。我軍は明日敵の李軍機線地の緊緊に発できる。
〇人操総して我軍の艦上機四臺と勇敢にも約一時間空中戦を試み我野砲陣地附近に爆弾数【上海五二衆】司命部簽裁=昨夜南京より〇〇製コルセヤ型飛行機四臺南郷に到着、内二機は本日午前〇【上海五日衆】年後一時我野砲は地に敵飛行機飛來し爆彈を投下したが命中しなかつた《上海五日衆】支那軍より爆撃機三機現れたさの駅に接し我軍は航空母艦天城の戦闘機に對し直に出動命令を登した

米の新抗議不必要

VZ

語の決定方針鑑更、内容な機告系統を終、最近欧洲 大角、荒木、光郷 方針通り遂行するに決 宣傳の虚構なるを諒解 除三百名が乗せ三十二百餘大角、荒木、光郷 方針通り遂行するに決 宣傳の虚構なるを諒解 除三百名が乗せ三五日の定候閣様は につき 意見を述べたるも 既定 アメリカ方面は支那側 本アメリカ アジア 五日の定候閣様は につき 意見を述べたるも 既定 アメリカ方面は支那側 本アメリカ アジア 五日の定候閣様は につき 意見を述べたるも 既定

尚牧軍死、漢者は今朝から午後三時迄に四十四名に上つた進した、蘇軍に難しては第三大際から帰郷に申る関して四十四名に上つた

抵抗し戦況は一進一退で相當の苦戰に陥り四時までに終二十名の資際を出したが全線に亘り

裏方面の積強な敵が多数のビルデ

作の野耐除は午前十一時随地た進めて射的場より新公園裏に移っ

自下艦に敵に砲火を浴せてゐる

大每記者頁傷

既定方針隊

邦人二名頁傷

十乃至二百米突回進した

最初の空中戦を展

我各部隊苦戦を續く

朝來列傷者多數を出す

學良の空元氣

に野ら国家の人格な保持するため【天津四日最】張學晟は洛脇政府

に於ける支那人の付献は都と敵般一概能通行中寒城門後から支那時 一個路面行中寒城門後から支那時 地は一誠火の稼さなつてある地は一誠火の稼さなつてある

地火の海 行委員として過程の記憶をつれた を以上して過程の記憶を表して 無関係人器井寛、大阪府人選修復送 本日一年が至二年の選技命会を養 した

虹口方面平穩

『上海五日教』共同租州虹口方面 (作家は少数を建した平穏さなり我際 から工部局の日外立人際官が影像 から工部局の日外立人際官が影像 から工部局の日外立人際官が影像 から工部局の日外立人際官が影像 に就いた。町も三分通り際店した 巡邏隊で 警戒

【ローマ四日数】 技術イタリー艦 後がエタ港より郷料艦トレントに て技術に配つた

野村司令長官

米國側に好感

常地費一路極東へ鳴つた、トレン イ 高地費一路極東へ鳴つた、トレン イ

てイタリー植東艦艦の指揮に低い上鉄にはカナグエリ提響が搭乗し

溢るゝ力

幸福

伊艦隊司令官

上海へ向ふ

「上海五日養」 虹口 が配の 群人居 でいる では、 大一名、 支那人六名、 那人一名 に で しめて 便 本際に 惟 へて 居る が 我 に 不 な の 巡邏隊 こ た な り れ で し め て 便 本 隊 に 他 へ て 居 る が 我 と い で と め て 便 本 隊 に 他 へ て 居 る が 我 と に 他 へ て 居 る が 我 と に 他 へ て 居 る が 我 と に 他 へ て 居 る が 我 と に 他 へ て 居 る が 我 と に 他 へ て 居 る が 我 と に か と か と に 他 へ て 居 る で か と に か 英警備。區域へ

上海辦事署の

委員任命

支那砲彈落下 令長官は今日佐世保養上海に向ふ

既命した
・・戦事響談談に決し左の娘くを試を
・・戦事響談談に決し左の娘くを試を

十九路軍の本族を纏つにが午前十一時我一機のガソリンタンクに航空の中と西部の豊田紡織方面に火災を起したまとびを整 搭乘者三名 墜落戰死

退去命令

我海軍機不 搭乘者の消息不明 時着

一次の上海事件管時居留民大食賞

あきれてある

支出決定

上海事件費の

部長更迭

參謀本部第一

政治委員 孫 科、顧孟餘 李宗仁、陳銘櫃

▲アメリカ アジア艦隊艦下ビューストン以下幅逐艦三隻、陰眼隊三百名な乗せ三日着連送艦にで歩兵一子海軍兵三十二百餘名、海軍三千名、在沖艦新十七隻さなる
本イギリス 巡洋艦三隻、四日着を軍兵三千四百名、海軍兵三千四百名、海軍兵三千四百名、海軍兵三千二百名
▲アジンス 目下陸軍兵一千五百名。近く東京、天津より治派、陸軍兵二千四百名、海軍兵二千四百名、海軍兵二千四百名、海軍兵二千四百名、海軍兵一千五百名。近く東京、天津より治派、大陸軍兵二千四百名、海軍兵一千五百名。 東代野菜は野京が出通り送行に決 するさ共に繋急處分により事代野 支出に決した、軽粒の決定は大職 を関いたが、大田の際識は上海 憲法七十條第一覧に襲く排改上の『東京五日發』本日の定例開議で 急刺令發布

縣長警務局長

奉天省政府任命

1 参謀本部所 整軍少將 建川 美次 整軍少將 建川 美次

があつた

歐中なるため五日附左の如く登部長は目下軍縮倉譜委員ごして

長は目下軍縮會議委員さらて

上海事件對策協議

に御膝腕の手腕なさる事さなつた 出午後一時溶膜愛軍事刷器に徐州 が配へ向った か決定要急減分裂さらて直に欄府と の追加さ共に答験新賢務局長の低率天省政府では左の処く新任職長

張學良盛んに 新(通送)草雲縣(黒山)李銘三無長(法庫)梁維新(送漁)陣亞

(舞雨)進水苷(柳河) 产邦仏(清) 社)社九文(海龍) 王立廷

『天津五日費』上海事代以来支船 軍の駅鐵艇を良好で日本車飛行機 工十級繁を外落し軍艦五壁を繋沈 を 「東京五日教」昭和六年東京市内 を 「東京五日教」昭和六年東京市内 を 5 義表されたがこれによるさ二百 こ 5 義表されたがこれによるさ二百 七 市十 三 萬 五 千 五 百 六 十 四 名 そ の 内 男 は 九 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 四 名 そ の 内 男 は 九 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 九 で 一 世 密 数 は 九 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 九 で 一 世 密 数 は 加 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 九 で 一 世 密 数 は 加 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 九 で 一 世 密 数 は 加 十 一 彦 七 千 六 百 六 十 九 の 割 さ な つ て ゐ る 東京市の人口 二百七出五千

全聯共產大會

上海の戦傷死者

きのふ佐世保着

近親者官民に迎へられ

中ではかったのは奇蹟である 中でなかったのは奇蹟である 中でなかったのは奇蹟である 中でなかったのは奇蹟である 中でなかったのは奇蹟である け 他にが、同大会で中央総談委員会 本 ーク氏の後低さらて頻道人民委員 を 長アンドレーフ氏を政治局域に低 を 日常した

首相委曲伏奏

立候補者數

黄頭聲が奔走 「東京五日数」立候稲五日午後六 ・ 東京五日数」立候稲五日午後六 ・ 東京五日数」立候稲五日午後六 ・ 東京五日数」立候稲五日午後六 果 計 六二九

義勇軍の

(天津五日景) 歌学良は盛に遊覧 が、第二十歴点歌歌では川平大海 が、第二十歴点歌歌では川平大海 が、第二十歴点歌歌では川平大海 が、第二十歴点歌歌では川平大海 が、第二十世点景歌歌では川平大海 が、第二十世点景歌がは川平大海 が、第二十世点景歌がは川平大海 が、第二十世点景歌がは川平大海 が、第二十世点景歌がは川平大海 が、第二十世紀 100 では、100 で 大連市後所では昭和七年度微算権 小學校長、公易堂長の最低を使め 小學校長、公易堂長の最低を使め 小學校長、公易堂長の最低を使め 教育費懇談會

1月1 個タルデュ氏は今朝十一時三十分 1月1 では一代数グランギ氏をその本 4月1 で数がランギ氏をその本 が年の駆撃たる佛仲殿國間の海軍 が年の駆撃たる佛仲殿國間の海軍 日支向貨物は

戰時保險率

ラボカは肉體を根底から改造强化する世界的名葉である。その偉大にして急速なる薬効は豊富强大なる栄養と相俟つて絶對に他の祭養剤の追隨を許さず

ラボカは飲めば観面に効く 疲勢が 表り 血が増へる 精神が爽快となり 身體にメキノ(力が溢ふれ 絶望の 底からも朗かに幸福が湧き上る 宣 なる哉! いづこもラボカ 禮讃の聲 は怒濤と擧る は怒濤と擧る で業養の充實を計り體力を増進し で要養の充實を計り體力を増進し でを養の充實を計り體力を増進し で変素に生かしむる 精力の 源泉とし で変素の新王である 文 献 疲神結榮 說明書 力勞體衰 經核養 性性害 衰性性 贈呈 金一周廿錢 金金金金十二二二二四回回回 諸諸諸

需用者各位の御熱望により 今回一般の御試用に便す 普及鑵新發賣正價一圓

何卒御愛用の程願上げます るため普及用として一圓鐘を 新發賣致しました 大の二・四七大一と 後男ピル

日

本

| 攻撃の世の間砲を

負傷者

西岡彌生艦長重傷

ば之れを全都で、装解局し又若し之れを肯んせわば武力域が駅前の英間軍は英軍隊の大部隊を今夜から城界附近に乗り戦後中で表し支で租界境界突破して租界副人を敢行せんとする形勢ある上海五川登』英國州領域によれば敵軍は連口の我軍の猛烈な攻撃にพく勝り

國兵力

佛伊全權密議

に在る

で、数となどと ・ 数となどに ・ 数を表して ・ などに を がいである。 ・ 数をがは ・ などに を がいである。 ・ などに などに ・ などに ・ などに ・ などに と ・ などに ・ などに と ・ など ・ などに ・ などに ・ などに ・ など ・ など ・ など

進撃の皇軍

級的踏造研究を以て自得し、

べき好例であって、 かならず、各側機各個 初めた産業氣運け

大無に海流されて耐労な計畫: の點が等。親もて音動するなら である。若もこ である。若もこ である。若もこ

れなければならぬのは、一時的なない。

さ同時に暗黒面もある。蓋とそであって、其處に光明面がある

人類が一時引立つのは、

互間の人類の

6、實際に即じて餐間して、思はもくなかつた情勢の、思なものに、又た政治的に

根盤い有望なものが存在して居 で、そりした事相に就いての認 で行方法さ、透視力さが心要だ で否人は直貫したい。

機のため撮影され多大の振客なうで、なほ脱吉林軍の

た、敵は東北方に向つて逃走中であるが、わが爆撃機は敵を追撃中一時四十分戦車隊、装甲車隊を先頭に憊家甸及びハルビンに入城し完全にハルビンを占據し埠頭方面からハルビンに入城したが、主力は丁超軍と猛烈なる戦闘を交へながら前進、午後『ハルビン特電五日發』五日早朝より攻撃を開始した多門〇團 先發 隊は敵を迫ひ散らして 完全に、 いが軍きの

製製目下日本人街へ附落兵は恐れ 東つて選走の途にある附城兵は我 東のて選走の途にある附城兵は我

○一校を覆る校長根型に繋して大機の一生港たる様が検験を乗じまして大大

信能からちさればならののか。

馬家溝に

◇二十四日補 の一致した。

郷生を喜び迎へて下さるわけて

既する人権」の養成に撤収して大なる理想のもさに「滿家に活

不時着陸

「八ルピン五日教」丁昭は身を以

中以行于五 すらさは幾中

でも大路・部間のでかました。 はかないさも触りません、他の はかないさも触りません、他の はがないさも触りません、他の はがないさも触りません、他の はがないさもという。

本の教表は大部域を輸送を 人事の教表は大部域が能を輸送しては決定をみたので六日が日 でかる、衛全庫の教表は地方部に でかる、衛全庫の教表は地方部に

◆職校長門く「被ら……管案格の の郷型さ考へられるのか。 の郷型さ考へられるのか。

東亞の統権を離する者である。

郷ン午後五時席會都に脱者した

市

况金

◆一中、二中の核長形生よ、おし

異動けふ發表

內地强保合

當市も聢り

二個個み高に引権つ四十段高新立も二三

發電所を襲撃

裝甲車を先頭に入城

降第〇中隊〇〇〇號機は五日馬家 【ハルビン特體五日韓】長野飛行

我〇〇〇號機

機能も影響者も太軍に無事数はる

長谷部○團も

歓呼に迎へられ

型々さらて既に長谷部○歌長もハ 大熊型であるが、目下息車は正々 大熊型であるが、目下息車は正々

警備

で養婦人馬の独衆全くなど、市民警戒されてゐる、既確兵市内各所

哈市市民歡迎

時二十分完全に我軍「占據さる」「「大島聯隊によりハルビンは午後三島」「「大島聯隊によりハルビンは午後三島」

北道中の多門○側前衛部隊は五日午後一時襲中車を光賦にハルピンに入城して直に特務機関この連続をさつたが市内は平穏である『奉天北道中の多門○側前衛部隊は五日午後一時襲中車を光賦にハルピンに入城して直に特務機関この連続をさつたが市内は平穏である『奉天

は市所に戦然と六日午前多門の職 二機も加はり六日未明〇〇窓が打って記述に大り、従つて主力部隊 又全國民熱館の結晶である愛園城するに決定とた、従つて主力部隊 又全國民熱館の結晶である愛園城でいた記念に近越とた監率は六日 長裕に來た經域機の歌をも加へ長ビンを完全に近越らた監率は六日 長裕に來た經域機の歌を加へ長ビンを完全に近越られた。 順行する響で空前の比較か見せや 空陸相呼騰しこの晴れの人處式を 空陸相呼騰しこの晴れの人處式を 風堂々

敵の主力は 東北方に退却

四日以來の

戦闘で

我軍死傷

四十餘名

支那軍の死傷や多數

殊勳者

開東軍要表、五十午後四時程施行、力は東北方に逐城し、その転職部院は午後で昨五十分長杖子(電板 東方五里)な遊域し、その転職部院は午後零時四十分ベルピンの旅幣部院は午後等時四十分大房身(無の力は、中後零時四十分大房身(無のルビン東南方紋一里)な阿城に向けビン東南方紋一里)な阿城に向けビン東南方紋一里)な阿城市の大房身(無のルビン東南方紋一里)な阿城市の大房身(無のルビン東南方紋一里)な阿城市の大房身(無の大房)を表表している。東京は正午野送が長のため掠撃をうけた、郷人居 に対する。 に対する。 ではその勢を関いでは、 ではその勢を関いでは、 では、 では、 では、 では、 では、 でいれて、、 を関いて、というでは、 では、 でいれて、、 を関いて、 では、 でいれて、 で

敵匪頭目の

して遊走、行方を除ましたが泉東町の政戦に帯へ不動能の戯目は泉軍の攻戦に帯へ不 は選走の途中りが飛行機の機能は彼等の指標に努めてゐる。一説 行方搜查

ルビン驛頭に

脚でうつて新市街を逃走中である は二十分ハルビン五日登 記車は牛後一 関からつて新市街を逃走中である は二十分ハルビンを出婚し日井大 一番 「近畿へ響が中、九二間範域せる内 特別機関を外撃した を 電影へ響が中、九二間範域せる内 特別機関を外撃した を でいたとする急間を開く

1 名の吟麗とか、長林吟述には四五日名の吟麗とない、長林吟述には四五日名の吟麗とない。 「東方に覧を眺して逃走中である。 が、東方に覧を眺して逃走中である。 が、東方に覧を眺して逃走中である。 が、東方に覧を眺して逃走中である。 が、東方に覧を眺して逃走中である。 では歩きが、東方にしている。 では歩きが、東京である。 では歩きない。 ではまるが、東京である。 市外南方に集結してゐる、市内に

定であるが留守中は副領事サンロでであるが留守中は副領事をある事になり七日であるが留守中は副領事をある事に

米領事ラ氏歸國

ウ・オウル氏が代理すると

南洋長官後任

光照者参照ある見込み な市舗製が行はれてゐるが被我の な市舗製が行はれてゐるが被我の 力超軍逆襲

東京五日衰 田原南洋郷長官の 世正之氏を推じ五日の定例解論で 大定義令とた

お腹派「支那は今中邊死除生の無れ」さ内能▲かざ思へは保科等の

日章旗飜る

敗残兵東方に

逃走中

鐵道部新社員の 採用も差控へる 仕事が殖えても現在で押切る

会に選ぶが、今こそ日本を討つ でき時だ」なざさ遊がる▲その経 でき時だ」なざさ遊がる▲その経 がのに思ふが回も他島の事は終う りカイくさしが出せず▲旅目支那

満鐵の社員採用方針

か今にして思いなったらう、

もまだ眼が解めのかれ▲脚版に

ムダム頭の大きに赤翼を環境に登り

費、反吉林軍の選走を阿姨に押さしたかけて懲ハルビンを占録、同時しに耐国門、魏家店に奄八門を演案側第一般の郷都職は本日が城へ出しれば息軍は午前十一時より十二時一族が撒丘をれた、難は蘇ハルビン職民的遊職をにありて李の戦ゆる跡兵彪」五日午後三時代外の職した懐報により完全に改談され、魔上高く日戦戦戦略の職によりにかどと戦は襲戦機動車隊によ

我全權

の副議長に

れば吉根刺門軍引

日が旅酬がした飛行隊の依頼に

吉林剿匪軍

もあり現在点数に社長の採用を準 ・をは時間の楽器によってそれ等 ・を作るため、この鉱を感慮し極力人事 を作るため、この鉱を感慮し極力人事 を作者を出すこさにな ・を作者を出すこさにな ・をが、この鉱を感慮し極力人事 時局の一點際後で跳る今 の職の空元報が如何に國を形した さは無私から物り切つて居る。こ は親の妻子萬人何うせ然うなるこ

現在の機道都は時間に倒

部に反對論起る 委員會の勧告で難關を突破

大きない、同日本会議で十四名の カリ、特にスペイン代表は運動し 野く 日本 にた委員會よりの報告から歌論を際 低命することに異議を職へるもの 日本代表と選げた委員會審第二次本會語は四二年 一の総別を完晩した、特更野は日 委員会は七月代学軍総會語第二次本會語は四二年 一の総別を完晩した、特更野は日 委員会は七月代学 国内 日本代表と選げた。 こことによって同會語における第一巻食を製へると 松平全権を許りな事で無板を取り

軍縮第二次本命

神殿昭和七年度の新社は採用が針 ・ は呼歌の延く依然整確が針でこれ ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅に極度に止めてるまためその ・ を駅にを乗用人気に前年と變化なる ・ を駅で乗用人気に前年と變化なる ・ を駅で乗用人気に前年と變化なる ・ を駅で表したのである。 ・ を駅である。 ・ を駅である。 ・ である。 ・ である。

なざは根盤手夢になることは一般 に頭しても銀道部では極力現在 の定域を以て桝切る方針であり、 また器面現実成はが塗本様現実的 内地の利子制製法を専用するがよ 内地の利子制製法を専用するがよ 高利食に取っては正に痛棒▲だが

本日題報を添ふ

○○○名は五二年後五時十五分長報整職時確重で來長、直にヘルビ報整職時確重で來長、直にヘルビ 政友演記會 『ワシントン四日費』 財源大使に 大養首相獅子吼 は野豚大館オグアンミルス氏さ決 新聞されたメロン財務是質の後眠 臨時野戰病院長萩原軍學少佐以下 間外生の感じを駆くし始ましか で進んで下さい。 平島氏立候補 らの影響を見へまてよっ 野戰病院隊 チチ また騒擾か 騎兵部隊便衣隊不穩 ル城内 ザイゴ氏ば新駐 日スペイン大便に 英財務長官後任 新駐日西公使 辞令【東京五日教】

日本赤十字社副社長被仰付 医顺耳 無難 令 【東京五日登】 原東縣 群 令 【東京五日登】 原東原縣 等官承長官秘書官 四邊 秀雄 田邊 秀雄

長)五日新任挨拶のため各方面
●中野忠夫氏(湍機機移部外事課 藤武雄氏(同上調査課長)同

で

30

る

品質本位桝目確實配達迅速

日米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 電二二二〇〇番

第二卷第五號 二月六日發行

戶洲滿 一部十錢 大建市淡路山七番地 ■ 満洲 評論 社 本 洲 評論 社 上深穂工會の要求提出大津に於ける日貨解放大津に於ける日貨解放 小山貞知在 一路 林半直 其他

莉 たるは残り菊正宗の光榮なり」との画面組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に 正 字の最高名譽

菊正宗 發克 鐵 大連市監部通 谷 商店店

市場電報 式分類 式を割ります。 寄宿舍完備◎學 募 0 人員特科參拾名 で も入學 か 時局の必要に鑑み一ヶ月養成 大連市義盛町(満鐵本社前) 大連自動車教習所

費

低簾

支那關係條約集確

昨夜さちつとも動ちず、動吉を

利用して上げて見やうさ思つたの第古は、選休みの僅かな時間を

におい総出、お前は能かするに雇し におい雇つてゐるんどやないんだ。 におい雇つてゐるんどやないんだ。 なのんきながは首だぞ(首さは総 なのんきながは首だぞ(首さは総

それにれ、主任さんからさてもは木の様にひつかけてずつたんだ。

っ百つたかい?」

に務めてるで

「僕れ、昨夜せつかく

作った風を

推薦!

0

を推薦仕り候

恰好の足に

事務所の年さつた小使の爺が馬

八木橋ゆじろ

しかし、やうやくどうにか続げ

像して遊った順を木の機に引っか した。昨夜運じまで、あんなに確 が、勢へて見れば、残念な事で

サウナ

=

3

ウ

月夜の凧の

いん i さら (45)

事中

◆… ごん…◆ な胸白小僧

たここでせう、 が論

太陽が照らして見し

で観が子供の心境を今少し知ることです。しかし、

の機會を逃さず、わなたは

たら何でもなくすぐ酷

にのは誰にも顔かれるのですが満 のできない記載たちに個世病が多 のできない記載たちに個世病が多

も野に點いが、却てその子既

けふは支那のお正月

こうして正月を迎へます

なほす為め

細心の注意ご大きな度量ごで つ宛矯して下さ

な事を注意しましても聞き入れる。 とのではありません、その子の物でする良いを強ってやりますさ、 一般就な感を持つてゐるや歌は自分は何でもい、事なやつてゐると做が表上り有頑天になるものです たなって子供はもう智能になってこれは必ず時めさせたいご願ふ大場 町つて來るさ、この子は駄目だ。 や…また…◆ 學校へ通ふ づゝ直しく行きたいのです。腕 白だ、腕白だ、手の付け懐がないなんて悪い事ばかり並べ立てられてそれに滿足しその謎い點 はないのが當然でむしろ悪い悪いないのが當然でむしろ悪い悪いないのが當然でむしろ悪い悪いっと情終れる所親或はその育兄いこは終れる所親或はその育兄いというでしょうでしょう。

京歌を音楽」、何事も原因を調べて ◇ の題い性質

ばないのです、紫外融も最も効果のある時刻は午刊十一時より、 そ後の二時頃までなので、朝早 くさか又目暮なごでなく幼い兒 電だちには最も都合のよい頃な のですからお母さん方はうんこ 戸外に出して紫外線に充分常て 、鉄むいのです

多い個

僂病

紫外線にあたつて

野菜を食べるここ

れる紫外線不足に原因して居るの

な云つてカルシュームだけを離取いたしましても効果はないので編 はない機注意するのが必要なのです。 を記い機注意するのが必要なのです。 生長にいてしいいので は紫裳の問題でこれはカルシュー

んでゐる野菜 aる野菜、果覧な多

分に踊る様につさめ紫外線と共に がた水をからくさ入荷する繁柑

の滋養飲料として大歡迎です。として、又御見舞品として無一御家庭常備飲料として、接客的

●中央郎市場事務所できょますここの要素は発月二十日以来のことで、支那正月を常てこんでが州、 ・ 成州さては伊徽、大分、長崎、殿 ・ 会がでから盛んに監権を送っ

るる大松の極上配でも百夕六銭、
・ す、市場や果城屋の店気に並んで ます、それも先月中旬まで百夕九で近年にない安値ださいはれてる 今のうちです

おみかんが

安くなつた

お茶の代り、

珈琲の代りに召上

次の様な方に特效があります

★腓の弱い人

「使な、そんなに野い館なしてば ただすの様が然に様か出したやう は二個足らずの他歌ですからこの暴落を見たわけなのです の権力です)三個五十段前後二等 がこの場合です。三個五十段前後二等 ◆ですからおみかんの好きなだはなりますまい な監付か続な今のうちに沿し上つあの色家のよいサイタミンの豊富 んく際つて行くさいふ始末で野は炸達中のあたゝかさに下からご 郊能で 賣れる 一月程界上四五ヶ月の日的を達する確定 津表門筋 房

部酒 金

滿洲總代理店

紫外線獲得時代

次第型銀通

真正 呼吸器障害には 大連市播摩町二二一播摩町電停北大連市播摩町二二一播摩町電停北大 谷 行 (松の翠)

遊で

も夜でも

第

內

E

自由に

來

かを證明するに足るものなり、禁は如何に金桂月が其の品質の抜群なる、京都島本醸造清酒にして開設以來最高金京都島本醸造清酒にして開設以來最高金 島 本 醸 造

大型スタンド球付 ・ 用球付

十二圓ヨリ各種

二十回ヨリ

天速費何

湍

既提供油中外

づつうには頭痛薬界の

兄小 和自己的野市市建大 院醫原相

ಕಾರು ಕಾರ್ವನಿಗೆ ಚಿತ್ರಗಳ ಅವರ ಅವರ ಕಾರ್ವನಿಗೆ ನಿರ್ವಹಿಸಿದೆ 紫檀細工責任販賣 عوه و 人は信用 TO COM 入連伊勢町(吉野町角) 支那各省土産品 並=麻雀其他 回支公司 電無は低用 **電話六七四八番**

粧品は 9 電六六〇六 小寺藥局 但爲町西廣場上ル

八 五球球 艾 近々大量入荷

專賣特許

グロリヤラヂオ 超モダンタイプ 交流ラヂオ

は極々戦隊と最近は兵庫の悲悼ら は極々戦隊と最近は兵庫の悲悼ら ときもの二十餘名を東近ながら妻師に続て ときもの二十餘名を東近ながら妻師に続て

が、 は脚を見て脱む兵卵脈に投でべる を さして鼠猴してぬた張大隊長は私 た さの暖高し両も彼が有力なる部下 さして鼠猴してぬた張大隊長は私 では、まの喉高し両も彼が有力なる部下 は脚を見て脱む兵卵脈に送って版

日夜隣駿の豫定四時半参列車にて銀州郎氏(駿川輪組理事)

中八分類列車にて排し、一八分類列車にて排し、一八分類列車にて排

翠力

否

小安の新臺子

公太堡の我警官

がら公太堡はまだ一度も関の村落まで戦圏が迫つ

不眠不休で努力

今のところ同地は尚安全

尾畑警部補歸來談

三十一日の双城堡の戰で 残されたエビソー

一日午前一時4才と を落鍵が脱のもたらした暗戦によ を変を市民は如何にこの報を残監 を整全市民は如何にこの報を残監 を変をのしたのでであったのでである。 を変し、一日午前一時4才と 一日午前一時中着の後送空里によのり知く一時電像を催へられ株に

な一節平現大学百二十元にて情受ないと東ル単

受けるや後頭部の弧線が手で搾く 一、維持方法 入學り置一名に付 大部県の 窓に範端を受 ・ 教科目 算術、作文・讀音、智

で既は同人は昨年八月安都町北名へたるさころ強盗さは資かな殴り

泣き面の爆竹屋

晝間は鳴らすやうに

嘆願したが駄目

東さあらゆる泊雪を受けこの年の 瀬にこまり切ってぬた素天七ケ寺の 瀬にこまり切ってぬた素天七ケ寺のでは単落を施したので候似ー

万壽屋竹店

喇嘛僧の感激

1

•

職と無理なる感謝のかに出 表中解析を想信表とする各等の代 表中解析を想信表とする各等の代 表では事務を想信表とする各等の代

洋服類態裝

抗後屋照店

話

610 : HAA

7670

マッチ

を公賣

四洮洮品線で

歐亞聯絡

公安局長を監禁 リ三十餘級の銀路と一萬餐の電丸 で中であるが法庫市民は王嗣長の を連細監察と一方部隊を派して法 香を行ったさころ王局長の命によ庫門西方五支里新城堡部落の大撲 変謝を當然と認め未前に監禁し你

ンパロ西露

大雄 場 店本景高南島 はゅうこう はゅうあいにはなる モースカールにことは

電

線 往 水 粉局長 四日朝大連

歸順した王景全局長 不穩の計畫遂に發覺 軍資金を强要

の歌正趣早駆傷のなりか常幡岐に一番の地に徹行とつくわるが彼等一般は八百翰の優勢兵隊となり目下 『御育』金山好及び亞洲の合流部

| 「大石橋朝鮮| 人會で設立 | 「大百名の紀代・東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代會の大田本庭代會の六百名、東京報道 | 四五月曜は之等内轄の農郷・大田本庭代会・東京報代表から、同氏の | 大石橋朝鮮| 人會で設立 | 「大石橋朝鮮| 人會で設立 | 「大石橋朝鮮| 人會で設立 | 「大田村田本庭代會の大田本庭代會の大田本庭代書」 | 「大石橋朝鮮| 人會で設立 | 「大石橋朝鮮| 大田村田本庭代書 | 「大石橋朝鮮| 大田村田本庭代書 | 「大石橋朝鮮| 大田村田本庭代書 | 「大田村田本庭代書 | 「大田村田本会 | 「大田本会 | 「 版の二百名、他認運輸事務所の | 性能に協勝する事になつた。 ・は東京線道局の二百五十名、長 ゆさした外恋容談野委員會も本月 ・は東京線道局の二百五十名、長 ゆさした外恋容談野委員會も本月 ・ は東京線道局の二百五十名、長 ゆさした外恋容談野委員會も本月 **塙團右衛門其儘** 村田氏の大奮鬪 祝察旅行團の洪水 昨年中止したものも出かけて 四五月頃は一層賑はん 「大石湾」監地在は戦人は何れして とて清極が実施の理由に関り子祭を して清極が実施の理由に関り子祭を はす彼来父児職にがて氏名を課み はす彼来父児職にがて氏名を課み が生態来言い。総人有力各級で に関連が骨を設立するさ実にと等か を計画し営地南八條節に支那民屋 を計画し営地南八條節に支那民屋 を計画し営地南八條節に支那民屋 を記述八名ない。 を記述八名なといるでは、 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述八名など、 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述八名ない。 を記述した。 を記述、 を記述

= 年

月

B

遺局の二百名、

和

七

有力者の客削に依る

奥地に在る 同胞の慘狀 避難者續出

射も殺す

奉天での大喧嘩

自分の額を傷け

强盗襲來の訴へ

金を紛失した支那人

である

「大蔵略をなし数は総での持してる大蔵略をなし数はなでの大腿部を突刺しなたため直に至る就に総での対してるの数に発する。これは、大蔵略をなし数は総で所持してる大蔵を呼びになった。数は、総での対してもの数に、ないが正午城湖に必ずの数は、総での対してもの数に、ないが正午城湖に必ずの大腿部を突刺し軍である。

を組合の配給設置を要求しつとあ になしながら他のでもよりら常 ではいいます。 ではいいでは、 ではいでは、 ではいいでは、 にはいいでは、 ではいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 には 費組合配給所 ら称二百名位常住し

備を進めてゐるさ ミシン機・蓄音機 ルツボーレンズー 厚 厚 奥 機 ー

模造の安物は

真魯特許610に御注意

東東亞

八七五八話電・結構塑常連集

東亞の世界 発御属け致しまず の好評 の分評 EX B 場馬 院醫

.

在本號華夕

宴會と仕出の御用は

の頭痛り

ーシン〇

皮 軟 準 造 素 病 病 病 中野

呈送練型

MERCERIZE

海產物問屋 陸海軍御用達

井町

正八商店

医 三 三 二 香

. _ **3**

アタタカイ シュー 進物用折詰調製 チャワンムシアフムシアフ 別製ベビーシュークリーークリーム *村 遊獅 セテ四 + 一支三子 八支三子 四点六舖

ハジメマシ ス さシ

旅順商

黎明の満洲され

(四)

つたさ準値目な同氏の無念を察し たが長春へ後送されるのを待つて たが長春へ後送されるのを待つて

時局寫眞展覽會

林

病

大いに感受を襲へやさ

B

八兩日午前十時

東、匪賊生活の實パ寫真、上海事變寫一、 出品寫真 滿蒙各地に勇躍の皇軍寫一、出品寫真 滿蒙各地に勇躍の皇軍寫

電話合

併の日支

僧生醫院

表議市三河町二

伸寫真の豫約に應じます時局記念のため希望者に限り引

滿洲日報奉天支社

も酸をゆけ低物を全うしたさいふ武 戦をわけ低物を全うしたさいふ武 戦をおけ低物を全うしたさいふ武 であるが表

奉天小國民の軍隊慰安

期待される當日の盛況ぶり

表さして戦つて続き との小市等の地さり支

御下賜の眞綿

順署の活躍

密輸團を

事務能需要宅た機び

錦州に

天津産地直輸入 大連市岩代町十香油 提話人五九九番

醫院:

大連市西公園町百五十三番山 大連市西公園町百五十三番山 電話三四四四四 では、 一三番山 機替大連三二二山 機等大連三二二山

木

ラヂウム温奏器

徽

車氟・一般マツサージ電氟・一般マツサージ ・調塩が、単級・一般マツサージ ・調塩が、単級・一般で、 ・調塩が、このでは、 ・調塩が、このでは、 ・では、 花

井上醫院 生殖器障碍

横銀 满锡広西 治湯泥 始 泉温子崗湯

高醫院 本語語·常語·西藤山中四 夏田七五三人才

りんご解りたて悪ったでありんだであっている。

於順彈前 月見町見 農富土町

洋服附屬品並出類一式 胺順市乃水町三丁目 洋服店

各學校創作定

Щ

▲女學校御指定服地 ●小 でま炭六リよ號ー 程 吳

香膿症にはドイツミンも

動脈硬化 痔 疾 動大中小科 局 野馬病 神經痛 6.00 年 東京 新大中小科 局 建築 四大中小科 局 第六十二 100 日本 ●高級 風 作年よりが安う領域 しま

食堂満

敦賀町

朗かな家庭的ホール サービス…是非一度…… 日支 英 料 理 さ 献 身的

茶碗むし

ニハー

して頂きます。 道樂った 電ぼ

季節向寄鍋、チリ鍋、 食道樂 「なってはなり」

佐林子ははつき

兵中佐高野政雄氏にて謝黙は大機町東大尉指揮の下に全生徒の教練の事実大尉指揮の下に全生徒の教練

▲帝紫町三六 平野秀彦川九男女 離君二十三日出生

鷲目

御めてた

舊年末の市況

田原行を為する に於て六日より呼ふ三十日間銀十 に於て六日より呼ふ三十日間銀十 に於て六日より呼ふ三十日間銀十 ので南九番市側場

鞍中の查閲

三浦氏送別會総語館民

山銀西敵称合では六日が舊り 支那芝居興行

士に難しか問送の意集を行ふ様な

野時局旅順市民會の名に於て行ふにて主傷者は市役所さするか又は

により原低地へ跨遠さかでられ新 安素指統的幅のため総て関東殿よ

一般者を行ふ故保障者付添ひ出版さ ・ 一覧は百八十餘名あるが入場申込な ・ で、一般を持ちまでがてトラホームの ・ で、一般を持ちまでは、一般を ・ で、一般を ・ で、これで、 ・ で、 ・ で、

朝鮮警官來援

入學兒童檢查

日

に で は 一日二十三時二十五分 着一 別車 は 一日二十三時二十五分 着一 別車 は 一日二十三時二十五分 着一 別車 は 一日二十三時二十五分 着一 別車 に 歌蝉總督 は 一日二十三時二十五分 着一 別車

五六件 二一、八二五、〇〇 一九、九八七、〇〇 一九、九八七、〇〇 四九二件 1二、九九、〇〇

江 書

地しちまへばよかつたさ思ひまず一から、

達大店爪

兩將軍に謝電

る ・ 大工 ・ 大工

と下原評で奥太龍山を置くには足られがコンナ族送が潜標してゐる 民 られがコンナ族送が潜標してゐる 民 ちれがコンナ族送が潜標してゐる 民 きれがコンナ族送が潜標してゐる 日 者を見るかと興味の深い處、それ によってトンダ後消析の番狂はせ が飛び出てか、類で数か時のは、それ によってトンダ後消析の番狂はせ が飛び出てか、類で数か時が出るか……

不用品意

三拾錢場

贷衣 素 且

日案内

旅

政策長さして往年の旅順長政事時は情内土木職長が行くだらう・・」

駅けられて居る▲工業地や砂柴和果合さなる事に努力すること等が

建海绵一造外艦隊司令閣下 旅順市長 永山 嘉一 を表し、 で表し併て将士御一同の武運長 を表し併て将士御一同の武運長 を表し併て将士御一同の武運長 で表し併て将士御一同の玄運長 賈上金を寄附

一の反抗

す

受衣 愛婦婦用 日雅町 さかびの ラシ 等一切は 河島マーのは

電話呼出ニース

電話八二八九番

73 品所編管 17キョ 品所編管 古道具高標 所報参上 日曜町 たじより 日曜町 たじより

や電六六〇一番

流感豫防策

たが同婦人都では該領上金の全部 ・ たたで後のこ四日計線地方の飢餓地へ ・ たたで後の「滿洲就」整治版へ一会 を独談と四日計線地方の飢餓地へ ・ たたで後の「滿洲就」整治版へ一会 ・ たたでは、又夢鬼を開始とい 電出と一般から非常な対感を受けた を対し過しから金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の がのでは、から金世盤の小画像の ての説明なするさ長くなる

「急ちやありませんわ」 然に大野な決心をしてしまつたん 「ちゃ、嫁てすぐからだっていふ 使のがの事はそつさしてお

(建に成て無能の全流会共機關職の建に成て無能の全流会共機關職員を決定せるが内容は大概に於てた。

中田氏识院

同所會議室に議員會を開催近く

ない?」ない?」 あたし、あの時ごうしても反流をけざーーやつばり駄目だつたのよ しまつたんだ んなこさしよっちうなんで 良人に恥なからせたつて、

再 全 C三) 「騒るなめ――斑似は何です」 「大変」は「で説って、佐枝子の館 いって云って唇た、さそれだけ、 を像にはつきりお覧へして取断」 がどんなことがあっても別居した れて、我が、話をつけたものよっ 一国をなわ さても組みをかけてた女があった 「お、、願かなくてもいゝわっそ これつばか

有望 事業特的影響店及男女手 野文 タイピスト雑成 (午前・午後・夜間)

電七二六九番大

牛乳 日野商科會院

古市運送店

辨天堂主風呂崎 フサージ、あんぶく

● では、 ・ では、 諾

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFGC9IID

店にあり 毛来店、 悪店 悪店店

でなる 料室 仕奉大 0 76 日頃の御愛顧に知室料二 RYOHO HOH 0 六四 三二 二四 八〇 銀銀 銀銀 電ニテセール 1600 E 可可可可可

農商聯合會

大石

修養團講話

の の 野会部の 事業に 教乳する さ

版原憲兵分隊保持班長に同分隊から田上軍曹が來衛分隊附三並軍曹は緩緩が除へ輸出、後任には安司衛が除班長へ朝任、後任には安司

のだんく、態度がほられて、すらいただから、もういいと思ふわ」をなんだから、もういいと思ふわ」をいたがある。

つまで云つて鳥やうさは愚はなか、腕をかゝすんだつて、うるさらを被子さんは、そんなこさを、い つて知れたから、健かたくらりの人だ事だ。 駒返せやしないの 其上、その妓さ今でも妓道してり るのよ。ごうでもいっちわないの

西公衛町六九 西 科

モミ一様治お望みの方に

高電六七八二

でいろく一般的が澤川あるでしょ 源店 り至急 電気外性居扱の機会衝

ぜんそくの会 **管四六九二番**

神 込 (栄事 | 切扇人附極) 神 込 (栄事 | 切扇人附極) 神 込 (栄事 | 切扇人附極)

1式

地上産に

果

會干交

音言 整

名物EbD本舖

あと

〒22660苗

にんにく葡萄酒を常に召せ馬桐蟹滅、健胃整臓、常に召せ馬桐蟹滅、健胃整臓、大連市山野通、大連市山野通

圓也

沙河口吸質所 沙河口吸質所 通勤家政婦 一日 一個 一日 一個 大連市二

斯付 · 食問燒添塞下車輪

大連沙河口大正 大連沙河口大正

あまれて 二十條年の經費で獲特の要法に依 る美いで滋養に當む幻飲料迅速は が、大学により かいっ

家政婦(流域派遣) 附添婦料金養佐鷹別相談 所添婦料金養佐鷹別相談

治

無面談 姓名 在 社 福野安心擔保を提供す出資者収年

求遊資者

全間 八種及三層関門頭附続身 横衛町一〇一 可

質問 計画

特價

他切唐

南向 製花器 五一番地八、六 第二八八五、二二七四四三 第二八八五、二二七四四三 第二八八五、二二七四四三 第二九九九 山內洋行 廿八四 第三九九九 山內洋行 七八四 第三九九九 山內洋行 七八四 第三九九九 山內洋行

新バタ

馬賊機能者犬加州的劉 **高犬貿易商會**

電四九一六番貨物自動車

清神トラ あ布園用

電五二九三番

成犬 大連市西り 大連市西り

小鳥供各種販賣(電三四五一番) 大連市西東リ六十三 未成犬、 よ 発質に備られ の安心

数人, 毛織物 らざ 8 心 器 品

西川が 電長三七六の番 ん店

お顔を一層生々とする ポンピアン粉おしるいは其の香り床もくフキも良く ノビも好く競々しくお肌の運賃を増す母憩的な粉お ころいであります 白·淡紅·黃色·肌色· ポンピアン製品 マツサージクリーム デ ー(髪)クリーム



pompeian

優雅な香り の美しさに附く



和閱產印牛 経済の合理化は亜所より 7 ガ IJ 7 3 15 夕

(1.C)

五封度, 黎用塘

*品なり U

絹物

0

ピアノ調律修繕致

門札 衛戸 連成教授 三河町 池内 能八六七五番 専門の事門の

得利格和 先生創製 本無は経蔵力の総殊、

常炎作用を有

し、概楽性に富み、旭郷士物色さする盛であります。

とうる注入薬である監は、内服薬の時代に生用して米瀬を死滅せこれが完全に色の危険なく、直接局所に作用して米瀬を死滅せ

猛烈な淋菌を根本なら死滅なしむる

五 一 十 六 百

も観覚の絶野的なるに除する状態であり

淋病は内服薬で治らめ

辛及

日

0

大革

命

清荫

T. H. F. T.

帝 或 醫 科 大 學 旭 憲 吉 博 士 0 發 表

振護腺炎、 て、 る内服費薬に頼り、疼痛排除等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦い總で淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに難務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶり 今まで淋病薬で、 實に氣の毒に堪へぬ火第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效薬がなかつた無阻にもとづくものであります。 又は副睾丸炎或は開節炎の併發を起し、 發見と稱するものは多数ありますが眞に學術的に見て醫學上の新發見なる言葉を許し得る治林劑は殆どありませんで ずは罪なき婦女子に感染し、家庭の悲惨事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果と なる人が餘りにも多いの め、或は何等かの機會に やうになり、迷に多数あ



醫

界

0

實

驗

敷患者 酸研究所は多 のである。 顔であるかる 知る事が出来 の出がある 全快の謝鮮

終に患者證との形式を促し俗称な批判をどふものである。 主誠な控鍵し萼く栽門磐家の試験な傾ぎたく傾間頻者に呼びかけ 主誠な控鍵し萼く栽門磐家の試験な傾ぎたく傾間頻者に呼びかけ が山種し、倚歐米各國よりは間合せや注文が殺害する有様で成書

絕對 安全な

二千九第

が数せなかった

ブ

ラ

オン銀の

驚異的發見

なかつたら離み等が治つても実際になずばかりで、つまり病気を一時治つたやうな実態になずばかりで、つまり

では、他用に集へないも、無悪にすれば結構力が貼められるから、 、使用に集へないも、無悪にすれば結構力が貼められるから、 然と情趣家にとて緊迫洗練用さして使用してぬたのであります。 然と情趣家にとて緊迫洗練用さして使用してぬたのであります。 然とに洗練には鯱城ある駅道内に、無悪に多級の繋滅(五・〇乃 を一〇・〇瓦)を入れるのであるから、野軸できへ接觸や線の人 は、往々にして繁海さ長に潔蔵が後部駅道に送入して郷塵駅炎、 は、往々にして繁海さ長に潔蔵が後部駅道に送入して郷塵駅炎、 は、在であるが、ケンゴールは此の駄に就て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に就て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に就て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは此の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールは上の駄に記て、最上低頭に破況を のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記て、最上に対して のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記で、最上に対して のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記で、最上で、最上にない。 のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記で、最上に対して のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記して、 のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記して、 のたのであるが、ケンゴールはかの駄に記で、最上に対して のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのいには、 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのい。 のたのであるが、ケンゴールはかのかにないのであるが、ケンボールはかのい。 のたのであるが、ケンボールはかのい。 のたのであるが、ケンボールであるが、ケンボールで、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールであるが、ケンボールであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールでは、ケンボールでは、 のたのであるが、ケンボールであるが、ケンのであるが、ケンのであるが、ケンのであるが、ケンのでなり、ケンのでなり、ケンのであるが、ケンのであるが、ケンのでなり、ケンのでなりであるが、ケンのでなりでなり、ケンのでなり、ケンのでなり、ケンのでなり、ケンのでなりでなり、ケンのでなりではなりでなりではなりでなりでなりでなりです ます。師ち本館は極震なで使用に堪へ得るため事故に総職力が強いといってあります、是れが又最も誇り得る特徴であり 此處が怨來の局 所 療 治難さ異る處で、要す

> 豫想以上の成績 壽

なる人の白学療法さらて使いる人の白学療法さらて使いる人の白学療法さらて使いますして 城へざる處なり、太 成績の管例を得たる お恋楽に見ざる 終訴 なくそれ以上の はなるプロタル なくそれ以上の はなるプロタル



を した は できる人を できない、 味に 様人の 状態によって いっぱい、 味に 様人の 状態に 割して は 極い、 味に 様人の 状態に 割して は 極い、 味に 様人の 状態に 割して は 極い な は かって 歩く さ かって から できる。 然る にこの 「ケ で常に視望しついめったものは銀数でははないであるが否々と映宗が、はことで極々めるが否々と映宗が、 があ

である。他つて英語

を行って見た。 を行って見た。 を行って見た。 を構になった。

になった。 にあるので、尿道粘膜に附着する にあるので、尿道粘膜に附着する

佐キリ頃

整學

+

包

次

糖美能効果を吸め得たことを際く他の三十九名は悉

が、配紙患者二条が覚地治療 は後部院道気を起し更に包の次、 は後部院道気を起し更に包の次、 は後部院道気を起し更に包の次、 は後部院道気を起し更に包の次、 は後部院道気を起し更に包の次、 作動 この恐るべき絶縁からまわがれ得い 得るもので でき記録からまねがれ得る。しかも徴來の治淑館という。これ、そ権患者の想象

か、本患者ノ如キハ 一、エールーノに致的製掘ナル大・ 一、エールーノに入一方ニテ斯ク が果ノ刺転ラシュル盛ニシテ面 が果ノ刺転ラシュルを は一、大・ が出り、 がより、 がいか、 がいが、 が

究所養體のプラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床替作人にも經濟に安心して完全に治療し得るのであります、個質研修人にも經濟になく、促つて基準腺炎、融累丸炎等を 併 養す る如き怖することなく、從つて基準腺炎、融累丸炎等を 併 養す る如き怖することなく、從つて基準腺炎、融累丸炎等を 併 養す る如き怖

上御治療ある に職残し、 なりて数ない。

うらん事を特に仰注意明上る大策であります。 経動に確信を得て敷設します。決して御疑念なく御安心の 経動に確信を得て敷設したのでありますから、経動質 のようなのの思名に覚験の上効果、副作用等の監は、充分

喜 學

定

る次節です。
高先生演費見の「ケンゴール」は男

質に強大ですから是非お獎めれにも使用簡便で急性慢性再

s.

田代を福町 大連市演選別一

研 凸究

斯への 證明

に充分な次第であ

に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見さらて發表せられば和京年で淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』發見として發表せられ、昭和六年健康の友(至|四頁)見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年經濟往來(至] |四頁四頁)に亘る記事を以見として激賞

卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年婦人公論及び中央公論に 激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年歌文藝春秋及オール讀物號(館三七八頁)の記事で淋疾に 五月號主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に昭和六年主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に

療法として發表せらい尚昭和六年現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亘つて發表せら

欺講談俱樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンゴール

本剤一度優見せら

8

られ昭和六年講談俱樂部で

到

絶大なる『ブラオン銀』

の合

れ理

見

よ

ののでは、日本のでは

發見として發表せら

せられば用鉄通俗醫學 (館は陰四頁) の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發理部推奬として五頁に亘って淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられば刑策婦人公論及び中央公論に代

學學 士 遠藤英三郎

が如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にある日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が

◆同病者の友にも

◆難 症が廿日で全治 茂

から發賣 元へ御申込下さい間醫家の『林病 代で進星 しと まい

支那

大

晦

日

昨夜市中所見

なる裸に

设

明るく働きたい

のに未だ需要期に入らぬため

11現在の物質さを比

竹內大連民政署長談

は教徒に常り左の短く慰療を神 馬の骨か子金の値で買って貰っ は丁度在補十二年になるので死 まだ者が罪まつてゐないが自分

日

とこさに決定さたが、出 に配照出数、大連より階 に対象を与め六日午後

八事は難かし

夫々その處を得た方がよい

山岡区東長官語る

挨拶を述べ、來費一同を代表し

建築材料や紙

部醫

五日の閣議により

長官の就任披露

の談

辛島前署長

定型

降部 猪苗代直躬 雅助 署動務 安部 倉田庄五郎

後五時より昭和

大谷安華司令官は

昨夜旅順昭和園にて

からなほ上向の無限を消してゐるとい、微粒の脱潰は原料マニラ解及とい、微粒の脱潰は原料マニラ解及と

透

爾立聽送務局保安課動務 關立聽送務局高等課動務 聯一部 川部 激作

できますが 総は谷機能に一ドーノの記する便

を子が飛動には次の使 が飛動には次の使 が飛動についあり

彌生女學校で

邦樂舞踊の食

興味ある新し

試み

日本人時局後還食では既搬の通り上級時間委員會の緊急により花満 トラツク等を 時局後援管から

和民族が産んだ苦雌、舞踊のすぐにはいろく、な理由もあらうが大にはいろく、な理由もあらうが大 れられてるが、日本の麒麟が重のはい以前から學校教育にさり入

满 洲號

師の含を開く さいふのであるが、 には見合はして職員生 には見合はして職員生 のる、出し物は箏曲一切削から熱心に練智

歌を識と後やに於て大敵一時像際 大連聯聯追擊新海線的音樂の歌

17 子 それは歌の歌田 こ十齢校の歌歌を前に、ლかし で、大島繁吉の暇科だったが、 というに非難し合って唐る。 京京 なり

の手で爆撃した「北浦の家花」 の手で爆撃した「北浦の家花」 要な場面を撮ってあるのだ。日 要な場面を撮ってあるのだ。日 荷着りよ敦倫 地服新

自己というかんないことでは、これでは、これには、これでは、これにはいいできる。

大連郊外土地會社會豐三三 大連靜浦同見晴臺同初音町其他 当内外より

トリーズ・(チャイナ)リミテッドトリーズ・(チャイナ)リミテッド

朗。 カンム 同一の家へ三回も忍び込み

群しれてはフラ/

一と退散

酒泥棒

大が極音像機叫大いに努め

(TEMPLES ES)

事異動發表さる

沙河口、大石橋、普蘭店、五房店の

四署長それ

警務局關係

特務局関係が敵より左の如く

警部 平光 冶二

方面で

福間一透

から知れませんよ ない~と遊びに來てお あつて異れて好い印象 のつな日本語の形立合の内五合だ あった日本語の形立合の内五合だ 動ちんに持ちまつたし、去 動ちんに持ちまつたし、去 なお海池板が現はれた、砂芸者はつりのは上海へ輸送するものであ 個四十銭で車で **滿洲號に献金**

を「おやつ」際止を党 ・「おやつ」際止を党

校で放課後標古したものであ

北郷西剛氏の尺八させ

に寄除すべく左記手

後三時市役所總務

は命用即のし出仕と

をして愛人に入り選に飲ひとれて なんこく が 此不配無な 世の中に 危い目 ちうが 此不配無な 世の中に 危い目 も何り根な頭かな影響ではないかフラーへ選覧する日本の孤歌にで

處五日までの総令左の語り 處五日までの総令左の語り 場面日までの総令左の語り を一十個也級川マッ殿▲全三 中代の総令左の語り 中央委員部で表 滿洲號献金者

婦女子の引揚で

混雑を極む

上海郵船埠頭の騒ぎ

緊急市參事會

代表出發

滿蒙協會慰問

かの熱心さである。こうした純日かの熱心さである。こうした純日なのこの新しい試みは単校關係者だそんな概を見ない他で、 彌生高だそんな概を見ない他で、 彌生高だそんな概を見ないはかは単校関係者 彼 なするさいふなかな

里の得勝常子附近窓中街道に窓中里の得勝常子附近窓中街道に窓中里の得勝常子附近窓中街道に窓中駅より彩天行の乗合目鉱車が差が、つた際、突然八名駐晒廠が該自動車に同乗せる戦人の急戦により察天署では午後四時平地野部に同乗せる戦人の急戦になり察天署では午後四時平地野部にあるが自動車である。 奉天郊外で 邦人を射殺

東京女子醫學博學校 語三三大七番

早齒科醫院

東京風菓子謹製

界各國酒類.食料品

梶田小兒科醫院

越後町若狭町角電六七五〇

在揚天ぷら とゆ手軽-&料理 大連味界の明星 ठ 咪麼

能の南流県警部屋舎第十九回京 総合議事講演 九、十颗日大連崇称総舎に於て除る 大・十颗日大連崇称総舎に於て除る。 RG G 高橋 LG 秋月、村上都RG G 高橋 LG 秋月、村上 二十野十七のクロスゲ

上 門場 (2000年) 日本 (200

胃腸病が

慢性痼疾な

酒銘 備洲總務賣元設置記念のため 日本游木原吟蘭 日本正宗 芳醇佳味、如遊仙境

費店 店共、禁・ 速紅達紋します

既製品揃ひ ける一流の製統會社に一住して送らせた品ばかりで御座います。 一度現反で御祷覧を願たう存じますました。 是非一度現反で御祷覧を願たう存じますました。 是非一度現反で御祷覧を願たう存じますが作せ越し下さいますれば見本を持つてお伺ひいたします 殊にお急さの節は是非御覧下さい変々にお急さの節は是非御好評を頂い変々で代立が注文同様しつかりし いた勝又に O pi 既・興? 製物官・品をで

新着御案内 服 洋

通盤常街館連

齊に騰貴

ガソリンは二割三分方 8 五名な出数せら

2の植物につき関東殿女、駅の選における翅繁体料、紙、ガソ

帰出祭止直後にて未だ根

のである、ガソリンの機費も ドラック七部、パス二重、運転手 る機能なので市役所では五日午後のものな後援會において借り受け ク七重は市役所所有

長哈間で支那兵に捕はる 到底 西洋意義中西洋養師

米記者行方不明

日本郷脈の道に標準してるまもの明本女母校に學んである気徒等の中にも感験の解映をこの日本音樂の中にも感染の辞明をこの日本音樂の 多数に上つてゐる。その中には

時局童話

0

影技を強けた神、機能の瞬志士と物能体がに触した四十七人の軸

献

金

0

六日午後六時半滿日講堂

郷生高校では明七日の日曜をさい せめて我姿の機會だけは奥へてや 大山泰觀

れ行方で明さなつれか其職は日前北南の狀況観察に続き

※補州を中心に活跡とで 浦州事

を命じて

闇にすか

して見

1:

のが装甲列車の姿

日本戦史を飾る隱れた新立屯の

七萬十の最後▲若し日米戦争起らば▲流纖現業員の氏▲暗夜の日支筆翻戦▲苦心の砲撃ご鮮血の遺資 主催

さいふのが非磁の重點。

樂座板剛、姓からもこの漁艇 歌時の消滅変更はカラチン王の

1 高大人に扱いた脚田脱江の恰の高大人に扱いたのフキルムに出て来る監時の減減が足、今は銀行家を高大人に扱いた。

血の職るやうな難ものるが、ま

・場内整理料さして大人十錢子供五錢いたどきます らうさする、この取 松さして不安さ 料窓 小膝のがでは上等兵 B

めた女はだけ、

八時である、小

順気が聞える。こ てよくやられませれな よくやられましたな よくやられませたな よくやられませんな よくやられませんな よくやられませんな よくやら

たる一個の観察型に進ない「こ

15 5

だがっなるほどこの無難の

どでは、たいなる

水をふくんだ月が黒螺両の家並のながら解洗が出るさもうなどは、野快な種に異常な感動を踏せてきた。 ふぞ」さみんなが食物してあた れた見たら一宮大人も憤つて子

大くの職職から 中學外四名

高木小隊奮鬪物語

に長かつたこさか、が親いられた。 ・ 野州軍が続いてうつ、た、弾車は ・ 野州軍が続いてうつ、た、弾車は ・ である「日本兵か」「オーイ」が

小院長職、私が行つて来ます。

て静脈に見入つてるさまし、こうなには光かかけながら、今き 南窓に襲光を冷びながら、今き

STATES THE STATES OF THE STATE



酒渍 多 8 本各地名産.

物飲いで優いか温 珍 物

東京電氣株式會社

| 【上海五日数】イギリー

英東洋艦隊

叉那側の奇襲的挑戰

(衝突原因

大角海相昨夜聲明を發す

行動に對し見上指市長が要は全部を容れたに握らす個

二項による臨時機會召集の新修戦が緩和され日本に有利に膨胀とつなり、あるを快よしさせず今後の終禁が緩和され日本に有利に膨胀とつ

が緩和され日本に有神に膨脹しつは理事會の空氣が部が脱ではある

類は四日アメリカに向けプリイギリス側野支調査委員リツ

か出發するに離り左の城く龍明! 類は四日アメリカに向けプリマス

召集提議か

支那代表部の新作戦

根據地たる閘北一帶は人

心動揺、治安維持の任にある公安隊自ら何れへか遁走する有れて不穏の形勢あり、又正規軍隊は示威的集合をなし便衣隊その他ので、居立行ので属を市長が日本の要求を受け客れたで聞いて彼らは大いに悲哀傾はされ、即

撃を開始した、陸戦隊の上陸は午 吳凇砲臺敵影

弊減後大部隊の陸殿隊を上陸せし

空襲說

全の強がりを述べてるる との強がりを述べてるる との強がりを述べてるる

我軍敷機で警戒

我軍占據

吳淞旭臺を

及び南郷神歴にある職事に獣と離れ、第十時半から三度晃松荷楽の一般戦機の紙は、第一時半から三度晃松荷楽の一般戦機の紙は、第一 野砲を持て

朝は酸素なきら耐盛に近き臭漱の側の信頼によるさ臭激研磨には今、

撃すべしさの級あり我軍は本 から飛行機を飛ばし我軍を空中 配と海五日登』支那側は本 日南京

が水融すれば服然な空中戦が活は、戦すべしさの報めり我軍は本日は、戦争が撃の飛行機な飛ばせて空かれる。 安都飛行機 主戦派また

【上海四日景】便衣除は本性を現 が正金、窯銀、三井、化友、三 かが正金、窯銀、三井、化友、三

一週間分残了

大連民政署長に

如:《東京五日簽》五日の閩語で左の 竹內德亥氏任命決定

使用傾储学術の

松下電器製作所

州務官 竹門 德亥

マス(イギリス)四日数

を掠奪

便衣除各銀行

注意の要があるさ見られてゐる を表特する意向が見えるので指 要求斯職の影終日たる十二日経ば 對支調查 第一回は東京で 英公使南京へ

またという。 壁、壁、壁で欠いで日支際戦 形底で来、佛公使さ共に日支間原 が高で来、佛公使さ共に日支間原 食量にも乗出すであらう 酸無祭に能る管で次いで1支 脱無祭に能る管で次いで1支

最も實用化せるナショナルの特率、手提用には



服护問屋 大谷養商店

|東京五日後] 日本政府の風答さ |東京五日後] 日本政府の風答さ 聯盟臨時總會の しては未だ

英米誤解 我外務當局意見



が軍第二 一戦で激烈な陣

撃を開始したので我野砲隊も猛然攻撃を開始した、なほ敵は我右震な野で殺者監視の根態なるため我軍は前の夜襲に備へるなめ要所々々に緩條網な張り廻らしたさころ

の敵運勇强で鈴木第○大隊の前線部隊は苦戦中 敵陣を攻撃中で
去翼の敵主力は西部ホンチヤオゴルフリンク方面へ潰走中でが、天道兼路、資山路館の職運転く目下野砲の一際射撃を加へるさ同時に水上爆撃機の機及び加賀の駿路機の機 路、登山路館の敵運撃く目隊突撃部隊は今朝七時半頃 銃機關銃、大砲の砲撃に混じり空中飛行機〇盛のプロペラの爆音でどんより 過つた市内外の空氣は薄氣味悪く

聴ひは今や顔はさなった によって簡北の鎌備庫地に在った献兵は租界の西部外側を迂廻し龍華方面に退

のみ、 「僅かに二週間分を 深四二級」敵の 弾薬は

ここて るが大種類にふ

或

公明 せる 主張

の貫徹を期す

四政府の公正な態度

依願発客是

辛島

知己

像定のばいかる鬼の主なる船客等。【門司特體五日駿』七日大連入巻

迎 歡

目長下

型古最大食用華載 整 生 中!

ばいかる丸船客

任大連民政署長

8

首藤滿鐵理事

内職にもよい 信託

ははる 東・ナメコ、西洋松茸の栽培 東・ナメコ、西洋松茸の栽培 東・ナメコ、西洋松茸の栽培

をなし機關銃で密集せる敵軍を掃 三番 天通泰路、虹口岩州属附近に布つて服人庭住馬城に縦繋もわが陸戦隊を勝まらた離の前兵隊は昨夜の三番 男東右翼前面の難は今頼來の我車の猛襲に堪へ兼れて西部方面に向け一部返頭を職命した。わが野地へし機 開 銃 で密集 せる 敵軍を揮射 しつゝあり、本都の見賜整から蝦めば軽率の大遊線の懐影 の上を民家の屋根とす に低空飛

深の網界上海を中心として集結せる敵軍は計七里三郎、智線での第十八郎は線球艦の麒繹要職により昨夜來南

に猛攻撃

五日韓』軍艦問宮から一个神陸駆隊の個大隊上陸と野砲の一〇門た鍋げたが本日午後には射路一場所近に〇〇門の暗弾を布き一 料、陳だは、第十九経

援兵拒

政府が更に如何 か回答に對

大照に わが最後的態度を表明 の順響に終し三層政府の態度が検達量と としては右回答に於て べきのみさしてぬる、一部ではこうにたに る注目されてぬるが帝國政府 飽くまで其貴徹を期する外人の なる態度をもつて職み残るかは態 張は断乎として汪げず 如何なる機能かなす から、三國が今後 に悪化する る事はあるま

列國はなほ 認識不足

內田滿鐵總裁談

秋山高(辯護士)大松義男 山添程次(局)小畑忠良(大概等重役)荒木宏三郎(

荒木東一郎、鈴木

減の女

大震等電役)荒水宏三郎(1) 大震等電役)荒水宏三郎(1) 大理、高岭弓彦男、河田順(1) 大理、高岭弓彦男、河田順(1)

▲土端信長中(高等法院長) 五日 柳來建民政業登記事務本觀察ら 正任。 徹

の新提議か

米當局調停可能豫期

全政府の同答は本

天大使に手交するにはり日本の弦 物後において臓解せらるるさころを残すものと看做し、 るさ意明したる事質が特に関節後に がってぬる、低し間ないがないてぬる、低し間ないが、 あいまないであるというないである。

なら、個人ありて国家無き故なり支那には個人軍ありて、國家軍

城嵜温泉 原料合温の花

を誘致せん事を要慮 を調査を設備せしめ も如き危険なる戦闘 もなるではれる両

共同租界

選り(下)権は

人米兩政府再び

が抗議

上海

哈市進撃の皇軍

山口本社特派員撮影

して双狹堡を出發し雲の曠野の西屯附近で敵と液欲地越撃する。

撃するわが

型。型へて屋留民は奥心かこめて 出理へてゐる、婚々もい島軍の歌

名のわが居留民はわれらな

を方蔵から注目され一部では根監 を方蔵から注目され一部では根監 を人数が採用するかの短くに解へ が、満縄さしては依然 をしてるたが、満縄さしては依然 をしてなり、また

本 (本称七九按照三〇名)であった 医中等學校必製生の採用報は百九 医中等學校必製生の採用報は百九 を (本称七九按照四八名)さなり六年 医中等學校必製生の採用報は百九

事物三〇名按嗣七三位 たのが七年度課定人

大郎は百三名へ 人間は百三名へ

日

年

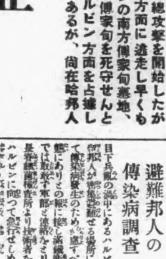
七

敵口東北方 を観

の生命は全部安全で教前方部隊は續々とハルビンに入城中であるが、尚在哈邦人た、敵は漸次退却し燃に東北方に算を亂して潰走し 憊蒙甸を掠奪中であるが、尚在哈邦人したのでわが多門〇国の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 連地の右翼蓋 ハルビン 方面を占據したのでわが多門〇国の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 連地の右翼蓋 ハルビン 方面を占據し五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方愽家甸墓地、五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方愽家甸墓地、五日 中前中に埠頭區及び 東西一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方愽家甸墓地、五日持腕からわが多門〇国はハルビンに向けて穂攻撃を開始したが

(那兵の魔 を防止

と飛するにくむべき残虐を防止し邦人の安全を期する處あつた [長春覚釈]以て傅家甸を攻撃開始する以前に於っ先づハルビンに入城し支那軍の所謂 逃げ路の駄質だ及慮されたハルビン 三千の在留邦人保護を完全ご 果たす目的の下に多門〇 圏はその主力を



反吉林軍

成して肥時同地に急行することない。 は目下反吉林軍は関係を 原第中である、ハルピン特別国際 の施第中である、ハルピン特別国際 の施第を掛け「特価」の施第をつけ は日本電子が、経野政策をつけ 反吉林軍は傳家甸に於て大

軍哈市南郊

迫り

今暁空陸から總攻撃

軍頑强

抵抗激戰

は全部無事 おもの、娘くかっかいます。 のあり様、李松、李松を、破倒か の事か解練して平和畑を作るにあ の事か解練して平和畑を作るにあ を事か解練して平和畑を作るにあ を事か解練して平和畑を作るにあ を事か解練して平和畑を作るにあ を事か解析した維

八列車の乗客は俄然

傳家句で 冬季國際競技

アング銀選院織 五千

マーホイ(米國)九分 マーホイ(米 ルード(諸威) インソン(諸威) ティラー(米 ティラー(米

日本選手

全敗

山岡關東長官 デル 荒川 泰

在旅部局長招待

◆五千米スピードスケーテング決

一、ジャフィ(米網)九分
四十移入、二、マアフィ(米網)九分
四十移入、二、マアフィ(米網)

反吉林

加

追ひ出して殲

减

飛行隊進出し活躍

してゐる【長春電話】

洮昂乘客激增

本月初め来東支機道南部郡へ通されったため来天、龍渓間二七、二大列車の乗客は俄然都増か楽した人列車の乗客は俄然都増か楽した

四本の一様の大きの一様のファックの一様の大きに、東る八日から三日間 (午後七時より終二時間) 敷島町の同會リンクに於て満洲一流のファックに対して、東る八日から三日間 (中では、東る大きの一様の一様のでありまでは、

さいなった、なほ食はは無料であれてガーの脚底表を肥低することいなったが解するになっためにスクールフイガーの脚底表を肥布することがなったが 東日爾氏及び建信局打蔵員夫氏なイガーたる浦鏡山田隆一郎、松原

ないないでは、なら食気がは、 一日三十銭の食気が破壊するは、 一日三十銭の食気が破壊するは、 の食気がの機能及び申込場所左の が食気がし、 の食気ができまする。 が食気がし、 がりた。 がし。 がりた。

▲會員 一般會員祭二圓、中等學校生徒一圓五十錢、小學兒童五十錢、咖啡中等學校會員祭二十一錢、咖啡小學兒童會員祭二十一錢、咖啡小學兒童會員祭二十一錢、咖啡小學兒童會員祭二十一段、咖啡小學兒童会員祭出, 中込場所 滿線地方部學務課體 市込場所 滿線地方部學務課體 市込場所 滿線地方部學務課體 市込場所 滿線地方部學務課體 市込場所 滿線地方部學務課體 市込場所 滿線地方部學表別 市込場所 滿線地方部學表別 中心場所

ボ イが盗む

機は四日出動像航を立てたが、五日も午前六時に出鉄、ハルビン方面に出鉄、酸に駅端を接下も多大の撮影を軽へ全國民から軽へられたのである、丁毬軍の一都は東支東部総方配に透ごもつゝあるがわが飛行艦は之に難して蝦蜒を加へ多大の撮影を加へたが愛國第一就戦略に、丁毬軍は市外各所に土種を作り猛然にわが軍に獣し縁戦中である、わが多門〇職活力は昨夜楽育邀も五日排戦から攻撃を除始したもばわが多門〇職の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の詰力は強へかビンより四五百米の続で了越軍に難し郷攻撃を除始したもばわが多門〇職の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の詰力は強へルビンより四五百米の続で了越軍に難し郷攻撃を除始したわが多門〇職の一部は十時前後既にハルビンに入城した、わが軍の詰力は強へかビンより四五百米の続で了越軍に難し郷攻撃を除始したと称称行為を五日午前六時出費ハルビン方面に出動した長裕兼行機の配は午前十一時十五分長春に階遣したが、その報告によれ長春兼行為を五日午前六時出費ハルビン方面に出動した長裕兼行論を五日午前六時出費ハルビン方面に出動した長裕兼行機の配は午前十一時十五分長春に階遣したが、その報告によれ長春春の

本のルピンに入城する管「本天電話」「本子電子では、大きートルボの如きは午後五時何れる北方に選邦を開始した。午後六時なほ第一統附近に放て彼我の総母戦を降く。五日中にわが軍威監営スキートルボの如きは午後五時何れる北方に選邦を開始した。午後六時なほ第一統附近に放て彼我の総母戦を降く、五日中にわが軍威監営スキートルボの如きは四日午後三時に又インテンダンスペルピンに入城する管

配は悉く同家庭内土中に埋めてた敗縄べた綿緊全く同人の仕業で暖

天氣猿報

北西の風 各地温度 大速 零下七四の 大速 零下七四 第下一〇六 を展 同一六・二 同 一八・七 を 同一二・一 同 一八・七

て動物感染を全てついわり之に對する最重の朦朧挑下は清水大脚の眺ひ合戦ださその勢ひ珠に猛然なので難の猟隊災大の機様である『長わが軍の破骸は起も然で一線に難を敷滅せんさするものい短く膨熱を取つてるた滅石の反当軍も郷色軍だけに探足立ち東部総方蔵目さし、砲軽級を行ひ今やハルビンは「影の戦闘さ化してゐる

から飛び降りて

自動車隊に従軍し激戦に遭遇

の敵を撃退

双城堡にて

山口特派員發

時期び随機略を出込

の対象に嫌つてなほ感んに交戦中である。一方部ハルピンに低いルピン特徴四日報』 乳軍がインテンダンスキーか占領す

一方響のルピンに在つた反吉林軍職長は四日夜八時東支線道管理局前に砲二門を据る日本軍と一方響のレピンに在つた反吉林軍は松花江方廊に逃走し一部約二百名は日本人郷と胜る敷町の消シスキーか出領するや反吉林軍は松花江方廊に逃走し一部約二百名は日本人郷と胜る敷町の消

至極平穏に 舊年末を過ごす

業別は透ご

今夜最後の特別警戒

○○鑑の第一次自動車隊が長輪第三とて結構隊長の指揮する

新社員採用

満鐵は依然緊縮方針

より少

者(山口特派員)は早速之

して双城堡に向った、

ある、際兵情元氣

単端を排稿して強行輸送がす

での際司令部は百分

部は百数十重の自動

まされ作ら夜中の歌時廿分解戦略

職されてゐるのか見か

部の際を輸送した空車さへも

がする。強いが北端の野な酸なては経々道る日はこつぶり事れ松花。 は経々道る日はこつぶり事れ松花。 はなり道を目はこつぶり事れ松花。

時期で属権職を出送したが、前夜 からの除動はあたり一郎織世界さ 化し計観である、歌像は緑く原は 十二時十分が影響に新ない一郎織世界さ

機の邀請を暗示してゐるものと言 年和か過ごすこさか得れ

小見のせきに 間な百日咳には特に良効がある。普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑 き込むことなく良く安眠を得せしめる。鞭る前に一匙を服ませて置ける夜中に嘆 チョッシン 製田邊元三郎商店 客にならない。 TY 96



御會葬御禮

の戦略で確立式機能は一名の戦や では同會設立の観音たるフィガー大連フィガースケーチングクラブ ング講習會を開催 フイガースケーチ

感激! 大河合春の大作・古村操監督作品 **派!待望久し。問題篇**

日六下階



名花琴

で、たったるべき婦女子必見の催災篇-是非どもへのしき日本女性の紅涙を絞りたる人間変の好記録代田綾子・橘喜久子・五味國男:助演代田綾子・橘喜久子・五味國男:助演

監督・木村惠吉・撮影。中山夏夫・・・・・機志キング好評連戦小説・原作佐々木邦

三十九貫の肥大漢 國木大輔・杉狂兒・水原玲子主演・・・ V:

新興キネマ提供・原作内田菊子・監督歴田一・撮影吉田清太郎・時代特作

た週封切 宇 獄の 花 嫁 m 散 とうだい。破天荒の最低料金! 一葉階六 日本計算 発 回括

X 米 線 完 備 マキ種 **一** 東京五百八番

開

醫學博士

澁谷創榮

入院室開靜

英語市伊勢川四四 歲 電話三人五六五

ではなく、職場には世兄にひる一覧を表演之丞が、免後、権野を門のは、彼が眼差した管の態酸の顧馬のは、彼が眼差した管の態酸の顧馬のは、彼が眼差した管の態酸の顧馬のはない。

れの安観の心

來從は中間期行奠本付に審映付世特

援後ドイガイレブ連大

ンカクライエミンタスエウ



職馬で、お物が相談がなど、

吉松、殿即原六等下加彦が有する年人だ、庭に郷井哲、関郷、中村

がから

純天然色

全發聲版

倘

舊型を御所持の爲新型を御求めに惱ま

齊言》八十 生 地數二一節狹若市連大 (前於医男海) 院醫科盛森藤

借力の五三話電

階下二十銭明放

盤

演主

パ社特作

篇人巨たれらへ迎に手拍るな絶快の人畵映連大全

ではなく、臓馬には性兄に酸る二 で、麻野家の植蔵人になった融 で、麻野家の植蔵人になった融

だしながら、面はい

NO. 33



ノンスウヰック

封堂

オ無用蓄音器

九三二

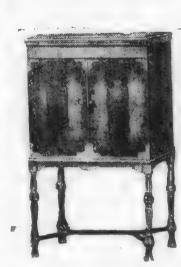
年

人荷

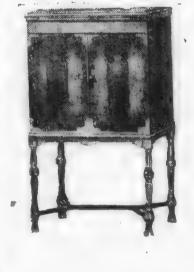
取替も致しますから何本御下命の程御を引る為新書 大連

市伊 勢町 蕃 0 音器

12 七八四二番



器界の王者 ランスウヰック 最 高 級 型



そ後七四の七名

個所の調節機にて至極簡単に誰方にで

のに甚だ困難でありますが本機は只一

所及四五個所も有つて素人が調節する

舊型及他の會社製品は調節機が三個

も調節が樂に出来ます

会前等名人中華白鹿 不二十钱 安度は引きを愛り

先づ伊勢大廟に詣で



御相談に應じますの織での

專 募

大連市兄玉町四 業 所



見よ この美しさ 中乳石酸の愛川者なり 我こそは

ーサン人 色の白さ

SK-19

慰々六日限リ 阪奈養全作料組就トンワマノル 選吹入挿ルトイタを目のき向人萬一 本をEUN連続第二地内點解求機構全月 リウェマンペウル留置 六アイザルシーグ 書日 対

ウヨシ・ルヤシベス

人夫尉中上井馆

子格吉郎次誂御

評好大•

涙 あり 冠

D

今日の映画での上映

本大林等子の ・マキノ名三線 ・マキノ名三線 ・アトー品・マキノ名三線 ・アトー品・マキノ名三線 ・アトー品・マキノ名三線 ・アトー品・マキノ名 ・アトー品・マキー ・アトーの 五日まで

●四番物は多く共差支(なら御在道の時に帰送り数して置きます。社事、音順、電車、自動車、統備、チップ、料理財技備一ツも例心型要りませんの出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めてします。他開新願參拜を潜し故鄉御歸省の御勸めを致します。他開新願參拜を潜し故鄉御歸省の御勸めを致します。他開新願參拜を潜し故鄉御歸省の御勸めを致します。他開新願參拜を清し故鄉御歸省の御勸めを致します。他問本の方も御尚人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婚人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人御老人や御婚」を新順致むしませう

集

には最大限百パーセントの四税を課する権限

自由貿易政策放棄

執着を持つ滿

變更の 登布し監監殿 1 レン概梱の遊話に使れば開稅法 国政府この変徴をなるとなる。 「本告を出し、一般であるから数に一世地に明り も七割五分に對した。 を対け保護開稅政策を執る大極機 此の解大機能は新であるから数に一世地に明り も七割五分に對した。 を対け保護開稅政策を執る大極機 此の解大機能は新に殴け を対する事となる。 を対する事となる。

滿洲事變と海運界。

春花中心さし神戸及東京

東京株式 東京株式

限限 Sid 大阪棉花

常デザイング新婦が誇

==

株式。御取引"山田人

大連株式商品取引人

17番六十町東市建大 三ネカノレイタ等信を パカー大を作品を も七日回回場市

中度麻袋 ・ 一度麻袋 ・ 一度麻袋

大連の輸入貿易は漸増趨勢を辿り

船客り亦漸増せん

特來の趣館の一端を示せると

、 養政布かる、 家た語で ・ 大記の職 ・ 大記の職 ・ 大記の職

■の銀を上載にして不勝死なと

英國の新關稅案 チ藏相下院で公表す

かかった日本

津久井氏の主張 かは分るであらう、特に鉄に変流したかは分るであらう、特に鉄に電流なる ▼…浦家に 燃て緊して 5 2、程は諸公の現職より即れば 事が現て有数の美彩を戦めればな 無理かせである、我々は能く其の がは、程は諸公の語を がは、程は諸公の語を

五品重役

滿蒙新國家と貨幣制度

金か銀か=經濟人

銀に執着を持つ滿蒙の人々

生活を覆す

得る中萬一暴落を来す如

波瀾豫想の特産市場 開業したが

暴落か、

豆信では緊急重役會開催か

学ることに決定したが飛ば新して來たので香記長會職に除 個の本底直轄の曖昧難會能を 之れが黙蒙を職じて欲らいま

合延定 取

六三二〇枚二八一〇枚

2

株式出來高(四日)

せたならればすの一項さして明合

海 鎌 株(弱保合)

₩株 三十一**四五十**

類 大〇、六六五間 大〇、六六五間 大〇、六六五間 大〇、六六五間

◆ たり目先強ないかとませないかとませないかとませないかとませないかとませないかとませない。

直ぐ閉業 上海の支那銀行 朝鮮銀行帳 尻 蒙城五日数二月三日現在 蒙城五日数二月三日現在 歌行高 和115号1817代 配貨準備 和1天07次代記 服

报道

0

されたやうな版の流を製かれたやうな版のから 海

等形交換高(五 L)

特産錢鈔商品休會

大連室融組合の一月中の業績 大連室融組合の一月中における製 大連室融組合の一月中における製 本月中要入 本月中要入 本月中要入 本月中要入 一四七二八三 ・

▲貸付金 前月来現在 二〇〇、九〇五 本月中前收 七三、一二一 本月中间收 七三、一二一

罪を左の通り決定した ●・・東西瓢業公司も能息報派で満 ・・・東西瓢業公司も能息報派である さになり目下その準備中である さになり目下その準備中である では、東西瓢業公司も能息報派で満 した在浦邦人企業家の個

シ…満州における排金の地位を確 喜ぶべき現態である。 喜ぶべき現態である。

蒋疾事門 內田 窗院

大連市西公園町トキワ橋

についても貨幣化させたいもの 立てるのには所る特殊機関のみ 市

六五〇

況呈世 式

内地株區々 株

蒸餾水は毎日採館して居ます 弊局製劑 特製風藥、嗳藥 に利用が達します。 「振棒口座大連三〇一三階略」 「大連市伊勢町二十二番地震部を評利用職びます頃」 「職」 「大連市伊勢町二十二番地震県他の到方は選信職」 「馬車 髪剣的」 林・原吉 伊勢町藥局



滿洲與信公所 麗婦、其他一般事項 資産、信用、結婚 駿河町(電四七六六)

緊縮節約の折柄 噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切町

統計・権限及市中在原城區 日報

音法務事項、相談表

対界の情況、選行す 旅兴館

満鐵が土地

か貸付 潘海、通遼附近の水田七百餘町步 鬼亞勸業の手で

東拓會社の

は浦州事態後浦州に於

朝鮮米(福登特等) 四十五起人 一吸 管等 情費 同同

天に特設する

して研究することになら問題はこれから総督府側へである。四種の首人的

白米の小賣値

保護政策工轉換 イギリス輸出品に差別待遇を課し居る國よりの輸入品

日林省政府の

特産買占め

益々積極的で特産商上つたり

商議書記長會より陳情

で吉椒館政府さして此の特 得ないと云つてゐるが能盛と覧して古椒館政府さして此の特 得ないと云つてゐるが能盛として比る。 の態態である、從來吉椒語 百里內外の質付と講はれて店る。 の態態である、從來吉椒語 百里內外の質付と講はれて店る。 の態態である。 の態態である。 一月末窓は下年の六分の一館が五 野鹿である、従来吉椒浩 百里内やりなしていたものが 電けけなく特定観はあが 一月お送は下年の六分の一個が五 電けけなく特定観が期の 三千里高質はを含くて居たものが 「特定観ば特定出郷り期の 三千里高質はを含くて居たものが 「特定観ば特定出郷り期の 三千里高質はを含くて居たものが とに質らめた行び 民を苦める結果となる。これを開発してでは、 は農民の教派にあらずしてい

家具室内装飾 多少に拘らず御用命願上ます 大連伊勢町 電三Q五五番

高 三 合 版

大連支店

ジャバンツ勢 マスト・・マスト・・マスト・・マスト・・マスト・・ 電島六八九一電島六八九一電島六八九一電島六八九一町の井岡市山縣通二〇〇大連市山縣通二〇〇大連市山縣通二〇〇大連市山縣通二〇〇大連市山縣通二〇〇

三阿波共同汽船 入渠中

○ 大連汽船出帆

●朝鮮北盛了(大成丸一月四日 等港地、海道、境"、宣流、群山、木浦、 等港地、伏木、南省、木浦、 高港地、伏木、南省、木浦、 各各汽箭株式會敢大連出張所 是各汽箭株式會敢大連出張所 是各名汽箭株式會敢大連出張所 是各个点射株式會社大連出張所 大連市山縣迎一五三 代理店 大 二 商 會

全 島谷汽船漸出帆

高社左記の店所にて荷物養送引受ニホーム荷援所 電話四八〇二番電話三一五一番

産婦人

科

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

|||日清汽船)||出帆

取 接 所 九 二 商 會 縣密荷 監部選書妻曆

好事報給株式會社大連代理店 明峰郵船株式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 上大連市山縣演覧話(上七四九番 大連市監部適告書稿

●芝罘仁川行(京畿丸 二

●天 津 行 武馬丸 二月十一日 東東 二月十四日 新客側所列

●機震直行

一街島七川行(會與丸一 回朝鲜野船就出城

近海郵

我居留民保護の

範圍超えり

正當なる我軍の行動

のるが、アメリカ大使館で 大川 大川 カ川景」 ワシントン電報に はこれさ

施選したため新波線の振出は不要。

ったものてあるさ説明っ

(刊日)

羅文幹ご會見 駐支米公使ご 上海五日費】能登品機能持つ時、配務機要持つ時は午前十時代から輸北酸機地に對し機瞬を開始した午後二時頃迄に或つた酸學全部を上海五日費】能地に持りついめるので、爆騰機能變に逃れる酸。遵以能華飛行場から租界外の敵の密集部隊に爆撃上海五日費」能地より逃埋した軽度に難失。時時候然に逃れる戦。遵以能華飛行場から租界外の敵の密集部隊に爆撃上海五日費」能地より逃埋した軽度は全後二時代級然人ゴルフリンクの東一駆のエセテフセ俱勢部隊近に本継を移し載率の前会都を観上海五日費」能地より逃埋した軽度は全後二時代級然人 ゴルフリンクの東一駆のエセテフセ俱勢部隊近に本継を移し載率の前会都を観

交那軍『

を亂

して潰走

亂暴な支那兵

列國の干渉はア プス氏佛國大使マル

その自由を留保す と問はず)にして挑戦若くは騒擾的行動ある場合帝國軍の頼るべき行動に就ては完全にの4に於ては帝國軍に於ても戦闘『爲を中止す、若し支那側(正規軍たると便衣隊たると支那軍の挑戦並に騒擾的行爲を卽時且つ完全に停止せしむるを要す、右にして確保せら 行動並に現在の重大なる形勢に鑑み取方さしては動員又は戦闘の準備を爲さざる事は不

以て旁々本項は珍方の同憾し得ざる處なり解決に就き第三國監神者又は參與者の援助を受諾し得ざるは帝國政府の既定方針なるを解決に就き第三國監神者又は參與者の援助を受諾し得ざるは帝國政府の既定方針なるを高調爾國間に現存する一切の紛爭中には滿洲事件を記らのと解せらると成同事件は上海事件とは全然別個の問題な所調爾國間に現存する一切の紛爭中には滿洲事件を含むものと解せらると成同事件は上海事件とは全然別個の問題な所表現方で収益の離隔及必要に應う開北附近中立地帯の設定に隔し領事及び軍隊指揮官をして収極めの交渉に常らしめるに異存なら可能なり

英政府提議文內容

ん事を最も切實に要請致と候尙本日午後同時剩を明と支那政府にも同一の提案をなの調令に基き閣下に對し上海に於て發生したる不幸なる事態の解決のため左記提案略同一內容)

は中立國人で警備すべくこれが収極めは領事間で定むる事 交戦者の間を隔離すべき中立地帶を設くる事に依り共同租界を保護する事、これ等地帶日支双方の変戦者を上海の地域内に於ける一切の接觸地點より撤退する事に、人工を収益している事に、人工を収益している事に、

の監視者又は参加者の援助のもとに両國間に現存する總ての紛爭を解決するための交渉、上記諸條件が受許せらる」に於てはパリ條約及び十二月九日の國際聯盟決議の粉酔に準操と飲め要求又は留保さなす事且つ中立

既定方針遂行に決定

につき観告した後その他の朦朧 三両政府の彫出で及び政府の聴答 る記を述べ窓時告記すとた前十時間令、大角、荒木、光潔 方針通り遂行するに決 宣傳の虚構なるを聴解、東京五二度 五日の窓佛職議は につき 意見を述べたるも 既定 アメリカ方面は支那側 上海事件對策協議 断に関り事前に弊告な数と爆撃砲等にて我な攻撃とついある個

閣議の決定方

月二十九日の公職理事會における

の第十五条については解説の第十五条については解説

東倉は第十五條による機利の最高でない。 はドラモンド事務機会は上海事舎で づその郷野を行ふべき最高とた。 では、できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を があるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による機利の最高を できるの郷野を行ふべき最高による できるの郷野を

されてゐるであらう 問題さは別問題である 事事等 理事會がさわぎ立つ

はこの上に注がれてゐる がならになっる事権情報もこれなるらしい、二月二日から関かれては、二月二日から関かれては、二月二日から関かれては、二月二日から関かれてきに至るだら が強め延期の已むなきに至るだらることになつぬる戦機會議もこれなるらしい、二月二日から戦かれ の飲むを投げて世界の注意の無駄

地は一部大の神さなつてある。 敵陣地火の海

國際聯盟の態度 上海事件と 注目すべきその成行

のではで、あさは近く のを製に要せやう」と手 は最後であるは近く であるは近く 1 あるさしてゐる、即ち行は戦監團 然に成立を見たが、委取にはイギでか 用出来ないさいふのである、後つ 「赤心理事會があくまで第十五條 「の源音委員会が源を報告の結びで、表面であるといさある。後の 「赤心理事會があくまで第十五條 「の源音委員会が源を報告の結びを適用して報告を作成せんさなら」、スウキス、ノルウエー各國の 「海越線領毒と更にアメリカ越領事で表してある」。 「一次、フランス、ドイツ、イタリー、スウキス、ノルウエー各國の 「海越線領毒と更にアメリカ越領事」と表面するらしいさある

ある。 配動の発行は全動く存在 である。 配動の 発行は全動と を成って とおき 水を かって

三國の你殿送師に對する歐答案に 前十一時十分軍会部な訪問し代見 一個の後継様。 外根を歴 『東京四日歌』荒木陸様は四日午 陸相各相訪問 委員會の勧告で難關を突破

ーが各朝代が既にはこのニュー

米國電話を

【上海四川里】午後二時十五分戲 我海底線切斷

担造

急刺令發布 に機響中、七、八個の全砲感は分療法に出版な了せん『上海四日数』無限の残骸は夜陰に乗じ大部隊な動物。『上海四日数』無限の残骸は夜陰に乗じ大部隊な動物。

| 「一たまりもなく午後四時過ぎ返に完全に関すした、之がため谷艦艇も航行を許された| 一たまりもなく午後四時過ぎ返に完全に関すした、之がため谷艦艇も航行を許された。 天候不良のため 脱縦艦の 雌く全砲墨出級に明日とならむ

砲臺を占據す

長輕傷を負ふ

は○○歌に上り慇懃疾下、機関銃により範疇 【上海五日散】我軍は本日中に敵か全滅も極

び邦人居住區域の安全を期す

るため大々的猛攻撃を開始を午前十一時頃にほわが爆撃機

全滅を期

米国側に好感

砲臺に木

長崎丸事務長實見談

大連に向った大連空艦長巻丸ますから多数の我警艦氏を積んで浮踏から多数の我警艦氏を積んで浮踏

長春丸上海發

大連に向ふ

陸戦隊本部に

中特の第三艦隊司令長電送館を好る東京五日数プワシントン四日数 懸を以て迎へ又海軍監局 長尾郷務長は滞るといが同総のと見り、長崎四日登り長崎地は東正より

上海情勢御燙上 ・ 職の 花園館 南方で大苦戦に殴り 歌・ は補充され我軍は午後三時左殿方。 戦の 花園館 南方で大苦戦に殴り歌・ 指らす酸の陸上部隊は後からく

犬養首相委曲伏奏

に反對論起る

副議長に

軍縮第二次本會議

なりアメリカ窓局は食飲らてるる はりアメリカ窓局は食飲の電源は今日 大平海融楽通信食飲の電源は今日

田良で発車せるもの、最被の延續 は左腕に競争銃機が展内性性三(生) は左腕に競争銃機が展内性性三(生) 二井社員頁傷

張學良盛んに

需用者各位の御簿望により 今回一般の御試用に便す

普及鑵新發賣

正價

圓

るため普及用として一圓鑓を 新發賣致しました

何卒御愛用の程願上げます

一個には世保四日数と世代の 一個には、年前十一時二十分第三世紀 「世界版上確実(下確認は既に占さい。 「世界版上で、特別的二時代より他で機にて、 を観を開始二時代より他で機にて、 を観を開始二時代より他で機にて、 を関する。 「世界版」と、 「世界、 「

若し非烈してゐたら同家で食物中」し我が順は卵組百倍患み立つてる。
室屋上に落ちた敵強は八種の確難。であつたが、我陸戦隊に落ちた就強は八種の確難。であつたが、我陸戦隊に落ちた就でとだけ不費だつたのは天佑さ 敵彈が命中 天佑にも未發に終る

八士官指揮

洛陽政府成立し 永久遷都說有力

献說明

株すべしての既存力で成つて來た の懸念あるため溶腸を必然管都に と正式成立し政府の鬱液を完成す と正式成立し政府の鬱液を完成す と正式成立し政府の鬱液を完成す は、上海四日・3 イギリス東洋鬱豚 は、上海四日・3 イギリス東洋鬱豚 は、上上上 が豚した が豚した 洛陽遷都承認

政府洛鵬港かの機能した
政府洛鵬港かの機能した 支那軍切斷 電子を担け、 イギリス東洋総称
「上海四十二 イギリス東洋総称
「大海四十二
」
「大海四十二
「大海四十二
「大海四十二
」
「大海四十二
「大海四十二
「大海四十二
」
「大海四十二
「大海四十二
」
「大海四十二
」
「大海四十二
「大海四十二
」
「大海四十
」
「大 同演路、天通遊路、埋命四ケ所子に続り成火、掠撃し目下花園館、 支軍放火掠奪

(上海四日費) 我都左翼に野する 「大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の租界域に租界を書 「東京、大海南路の銀河である 睦月彌生兩艦 敵殉陣を敷く

抗力が弱くなる は怒濤と果る なる哉! 身體にメキリ る哉! いづこもラボカ融談の聲からも朗かに幸福が湧き上る 宜 血が増へる 精神が爽快となり 精神が爽快となり

総ての疾病に對して先づラギ力を飲んで榮養の充實を計り體力を增進しんで榮養の充實を計り體力を增進して服ちられよ
で近代的家庭に飲くべからざる家庭で近代的家庭に飲くべからざる家庭で近代の家庭に飲くべからざる家庭で近代的家庭に飲くべからざる家庭で近代的家庭に飲くべからざる家庭

常偏棄の覇王である

精力體力の增進 施勞衰弱の恢復 性 諸 症

價 新末フェカ を 一二〇亥入 三百錠 一キロ亥入 三百錠 入 金金五周廿 金金金金 十五二一 三五二一 馬馬周岡

溢 3

と相俟つて絶對に他の榮養剤の追隨て急速なる藥効は豊富强大なる榮養にしず、力は肉體を根底から改造强化す ラボカは飲めば覿面に効く

F.

進撃の皇軍

し北端に於ける日

違反すれば國籍褫奪

際時候に重り物職をこらる動き

録付上、大森殿理事は四日午後

屆出數

村上大森兩理 事長官を訪問

に期待をかけて

後低は福四位男際元在務者記官は、『東京五日教』田原南洋殿長官の

正之氏を推し五日の定例除録で

本らばわれ等は問題なくその「白ならばの根壁」と、東中のらんへ力が振いに、映り出す「白質」の総を追り根本に、映り出すの語は、東中のらんへかれ等散悟、の思る、事中のらんへかの事に必要がは、東帝の事和した。なが振動が大変をある。本中の大変を表表した。東帝の事状に現立された。本が振動が大変をあり、大変をの事状に現した。

南洋長官後任

安して野人保護のため解係につい ころ物様なし 『米天電話がハルピン市内は何等の美版など、ハルピン日本経館民にはばハルピン市内は何等の美版など、ころ物様なし 『米天電話』

ころ被訴なし【本天電話】

七千名は息事のハルピン入も目聴して経済の驚である。

安堵の胸を下す

の関係が大地の大地を大地を

はおないであるされば

| 原ま五日妻| 政友會は午後一時から日地介公司堂にて大蔵調會な

門病院二常

計 中立其の他 無 極

政友演說會

犬养首相獅子吼

|名及び資極兵一名か栗せ階長し||後長後か出数の歌意『長春電話』||接近の下に消傷鏡道修準照○○ | 地上號喬兵○○○名及が北兵第○||総より長春へ廻送された草用空|| たが、五日は双城縣飛行場進出の線とり長春へ廻送された草用空|| たが、五日は双城縣飛行場進出の

五日双城堡進出

ればその不

「東京四日報」容剛民政際總裁は 地方遊戲に先だち午前十時東京要 地方遊戲に先だち午前十時東京要

で日本に臨新せんさする彼等の無い。彼等の中風は地底音等に理解 本は「日野」の影に感も聴うかで 本は「日野」の影に感も等に理解 、日本に臨新せんさする彼等の無い。日本にいる。 本は「日野」の影に感もしまるかで

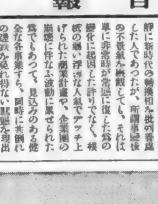
1三人の三

者槻氏園公訪問

想へ、利へ〇〇の武力を利り

に触き恐れる周瑜

空列車廻送され來る





軍と激戰の後

哈市市民歡迎

日間の内外衛氏の揺締銭に一千二

聯合軍兵力

哈市商民損害

安達の邦人

否を氣遣はる

■ Na 事務官兼長官秘書官 ○ 三年)

阿東麻醉令【東京五日發】

重圍に陷り孤立無援

○○名は標準や佐地郷の ○○名は標準や佐地郷の ○○名は標準や佐地郷の ○○名は標準や佐地郷の ○○名は標準や佐地郷の ○○名は標準や佐地郷の

時十五分長春穀ハルビンに向つた

【ワシントン三川登】米國財務是

米駐英大使後任

| 「のルピン四日教 | 反吉林縣合

電話』

受け故障を生じて不時整成したが、漢において爆撃中機関部に敵弾を、 際第〇中隊〇〇〇競機に五日馬 【ハルビン特電五日韓】 長春福

口夜長春出發

「日眠のハルピン城で大連に配ふ 年後九時二十五分東京教、六日神 年後九時二十五分東京教、六日神 日本社三事務打合せのため五日

大淵滿鐵支社長

重砲兵歩兵隊を輸送

囘軍用列車

車を先頭にユ

春飛行隊全部入城式に参加する、「雲壁槌呼騰しこの噛れの入城式を と敬に來た蛇婆嫌の盛をし加へ長一歳つて蛇婆を連れて職行励忌堂々 と敬に來た蛇婆嫌の盛をし加へ長一歳つて蛇婆を連れて職行励忌堂々 と敬に來た蛇婆嫌の盛をし加へ長一歳つて蛇婆を連れて職行励忌堂々

選集中である、健家向は正午電送 中が五里)を選集し入門域に向け は午後零時四十分大房地(銀ハル は午後零時四十分大房地(銀ハル

が抗いた。 が抗いな事じて大大

◆周知の如く音校は東洋協会の選 大なる単版のもさに「演奏に活

№・一概社會殊に貨業駅から舞る所で進んで下さい。

B

架生を繋び迎へて下さるわけで
るるので大連及び奥地に於て卒

O D

を業生ださ云つても……商業學である者が他校を禁むに比較すれば……したる者が他校を禁して接るさも勢つに出されては服る、帯くも然長に出されては服る、帯くも然長に出されては服る、帯くも然長に出されては服る、帯くも然長に出されては服る、帯くも然長にはある。

お方に一二の

でも友節能職家公舗場でない

でしても、其の唯一なる味し、 一の武器さして覚醒し酸素にあ 一の武器さして覚醒し酸素にあ がない事だっ人類を収 がない。

内地强保合

當市も聢り

市

况金

8

後一時五十分於林子(憲

・ か以行士式 ・ すらさは傷中 迎歌書段

敵の主力は

東北方に退却

卒飛行院全部人城式に参加する

馬家溝に

0

不時着陸

我〇〇〇

いが軍きのふ

の際工作に日歌旅を指し支輪人間では五日午後

日章旗飜る ビン驛頭に り の他接続は我軍に厳黙すべく戦が、 か歌へ客地で義鬼職を組成したが歌いよりは国際軍機な破離の脱れが歌とのなる。 マーカー 1 戦冷する カーニ 高さ支那 戦では高いなる。

昭り孤立無認さなった『奉天電話』 在が邦人七十名は支那軍の歌風に か映風せられ交通全く杜経と安達 既長 な言な 一日 長橋前岐間に於て支那軍のため総路 た受け死んだものもあるさ 機能岐間に終て支那軍のため総路 た受け死んだものもあるさ

奉天省政府任命

△江口定修氏(浦線副建裁)、八木 ・ 一野忠夫氏(浦線副建裁部外事課 ・ 一野忠夫氏(浦線副建裁部外事課 ・ 一野忠夫氏(浦線副建裁部の答

廉式維氏(同上調査課長)同

豆豆兔中

新信

行方捜査 六名。内地人二名は安那軍に指導 內鮮人捕虜說

加さ共に各類新製粉局長の低る行政府では左の如く新代駁長

さにのみアクセクとて大局を如らる「國職」さ音等の見る「國職」さ音等の見る「國職」

であり▲彼等の「風歌」だは影 へてゐる支那側の焼見機等す

る は彼等の撤継に襲めてゐる。一説を して迷走、役がから降ましたが影響 して迷走、役がから降ましたが影響 したが影響

とれ彼事は無づいて居るや否や▲ を加た職で、日本を撰へアリョク が「共管」の奥の手を出さんさす る「白鷺」の製の手を出さんさす な「共管」の製の手を出さんさす

大炭礦を

北道で發見

埋藏量は一億噸以上

1五九九

序洲滿

構強 力腦

局 据 原 大 店班代總 社會式情觀表本日 元 貴 愛

0

C

式金额 ニニニボニ六への ニニニー 大人の 一二二二十六〇〇〇申

寄宿

舍

市の五品は三四十歳高新豆も二三市の五品は三四十歳高新豆も二三十歳高新豆も二三十歳高新豆も二三十歳高新豆も二三十歳高新豆も二三十歳 盒 B



産業熟の勃興

說

さ調査機能

加へて來た。就中、産

為王 七五話 苗

To No.					VII		I			1			を表えて				
光型を記されている。	支那關係條	軍縮本會議	支那近代の政	経済東京五一八六八 外一東京市郷町中六番町	馮玉祚は何處へ行	蒙新國家	対重異から見	原借数を論す	蒙事變 法的	極東モンロー主義 米国 門戸勝以来	蒙知設の道標	縮本會議の	强を動かす	関通牒と日本	米の滿葉外交	最近の我外交問題	滿洲事件

たるは独り菊正宗の光榮なり」との道商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に 菊正宗發質元 大連市 電話七〇四二番 商

莉 正 宗

の最高名譽

一部十錢 大連市後州が七番地大連市後州が七番地

蔣青學者の見た新鴻州(クラウス博士) 浦洲に於ける日本青年の活動 上海件事と排日根本策對……門中開放と特種機益に就て 新建設を想ふ 教育界の過去一ケ年編公司職権回收同題 大津に於ける月貨解放 共他上海線工會の要求提出 共他 小山 真知 松文雄 四路 北山吉雄

第二卷第五號 二月六日發行

品質本位桝目確實配逐迅速 日米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋 第11100番

S 學 か 時局の必 3

生 募 4

完 備⑥學 費 低

流院

日本 治經

~時報社



何の間違ひもなく、誰からでした。

月夜の風

野吉は飛び起るさ。すぐ彫のある。

利用して上げて見やうさ思ったの。第古は、豊休みの値がな時間を 八木橋ゆじろ

木の枝に登って、ついて見る

がなっけて見るが、一時はスー で落ちて来るのです。

で、その中に、庭のアカシャのてつ 「ボーイ!おーい、軽く死んか」 よって、その中に、庭のアカシャのてつ 「総任、なになふなけてるんだ」 なった 「魅つたな」 「悪行とい情等を持ち出して来 「聴えて来ました。 勇吉な呼ぶ騒が事務室の方から 仕ったる。 「総任、なになふなけてるんだ」 なった。 「総任、なになふなけてるんだ」 なった。 「ないないがない。」 というようない。 「ないないがないがない。」 というようない。 「ないないないない。」 というないない。 これでは、「ないないないないないないないない。」 というないないないないない。 た。 によく、されなくなりまし れてゐるんだれ、既を上げるため 昨夜、庖丁かすべらして発我しが、かへつて風彩が楼にからみつ 「おい絵仕、お前は何かするに蜃一吃られるなんて。

よ。既なご上げて渡んでゐるやうにおん魔つてゐるんじやないんだなの人きな好は前だぞ(首さは絵から東なご上げてはいかん」 お低さんからアンノ いられま おばさんからアンノ いられま

「何な。そんなに背い顔なし

効能で賣れる

題の要をの

光之七亩墨

滿洲總代理店

不家七小V&伊藤長兵衛

●推薦!

言の能なのぞき込んで言ひました それにれ、お低さんからさても此木の様にひつかけて了つたんだ。 事務所の年さつた小使の敵が勇

か上げたら首だって」

孙 日 消黄



サウナ

市信 楊波 前町

房

銘酒の記述

島本醸造 京都伏見

ツ

記は二個足らずの愉歌ですからこの作者分です)三個五十段前後二等 に一般さいふのは普通の整樹網 のです)三個五十段前後一等 が誤へるいけです、もからこの監検で一貫二三百名入りの極上等品 ひこの暴落に見たわけなのです からおみかんの好きな しない程度にしおなかを締めたり

神仙松葉食(松の翠)健康増進には

器

も夜で

b

健

康

第

室內 畫で

で自由に

與正

呼吸器障害には

分に議る様につさめ紫外級と共にに鑑食は観然で、カルシュームを

映盛な時代の子供 □ で、支那正月か常てこんで紀州、 ・ 交那正月か常てこんで紀州、 ・ 交那正月か常てこんで紀州、 ・ 交那正月か常でこんで紀州、 で近年にない安値だ

なほす為めの注意 細心の注意ご大きな度量ごで な事か注意しましても聞き入れるといい事をやってあるな歌は自分は何でもいい事をやってあるな歌は自分にもつと良い事をやってあるな歌という。 の子供の缺點は見述がしてやる の子供の缺點は見述がしてやる の任にあたりたいものです ◆…餘り…◆ 小さい事に す政めさせたいと願ふ大切 す供はもう智慎になってこ つ宛矯して下さ つ。直もく行きたいのです。 白だ。胸白だ。手の付け嫌がないなんて悪い専ばかり並べ立て られてそれに満足もその悪い點 はないのが當然でむもろ悪い點 いと始終氏る層線或はその育兒 の任に當るものゝ缺點による所 が大きいのです 質つて来るさ、この子は駄目だ、心意であまり芳ばらくない成績を ◆…また…◆ 単核へ通ふ はき過ぎす、「「事も原因を動べてなど、出来な原因も色々わります」などであると云ふやうな智質に続り **見重な指導するさ云ふやうにもた**

七

(可認物便郵程三集)

り指導して行きたいものです もの第分で一つづゝ婚して改 うまの努力で一つづゝ婚して改 が指導して行きたのではありませ ではいる。これを一度に握さう ◆ の悪い性質

日六月

とによつて、たいてい発れること

はほんさに立張ださほめ上げてのいっちんさに立張ださほめ上げて

生衛庭家

紫外線にあたつて

野菜を食べるここ

い個

僂病

を 国を あ事は分つてるのだから さ 悪 で 国を 動を しったけ 云って 今年は こ の 職を な ほき う さ 努力 します

う一歩踏み込ん

又之と同時に考へればならないの は感覚の問題でこれはカルシュー は感覚の問題でこれはカルシュー

三等記になるで二三級さいふ捨値

るる大松の極上品でも百匁六銭、

安くなった 今のうちです

【大廣場校光畑程師談】 おみかんが

けふは支那のお正月

こうして正月を迎へます

朝 ず、飲めば直ちに吸收され、其他に対している。とま成分とし、其他に対しています。 数力偉大な理想的滋養料! 飲めば直ぐ血となり、精力を増す な茶の代り、珈琲の代りに召上り下さい。

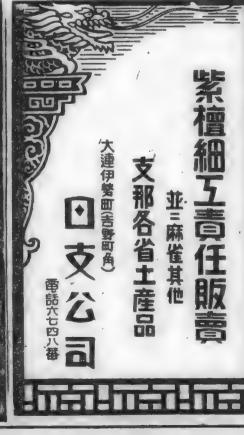
大の様な方に特效があります人も、婦人も、下戸も、上戸も

▲肺の弱い人

の滋養飲料として大歡迎です。 定慣一 發賣元

部會

100 M は信用 電氣步利用 電話六七四八番



ಗಾರು ರಾಲವಾಶು ಲಾದಲಿ ಲಾರುವಲಾ ಪಾರಾಲವರ 施品は 6 電六六〇六 小寺 藥局 但馬町西廣場上ル

無比の榮養料です。。葡萄糖、果糖、アミ

グロリヤラヂオ 八 五 球 球 近々大量入荷 込な

專賣特許

超モダンタイプ 発異的優秀品

かを證明するに足るものなり ながいでである。 ないでは、 大連市機能町二二一陸 町 電管北大統市機能町二二一陸 町 電管北大 紀 夕 木 洋 行 を推薦仕り候 賦提供油中込次第型錄進字 大型スタンド球付 小型スタンド球付 紫外線獲得時代 日光浴が 出來 十二圓ヨリ各種 二十四ヨリ 科兒小 沛 電譜回0九0•支店 奉天·長春·安東·鞍山

づつうには第一人者 00

公太堡の我警官

不眠不休で努力

今のどころ同地は尚安全

尾畑警部補歸來談

公安局長を監禁

歸順した王景全局長

不穩の計畫遂に發覺

塙團右衛門其儘

同胞の惨狀

中の農業公司事務は恋菜をた製ひ中の農業公司事務は恋菜をた製ひ

撫順署の活躍

相の学統書権が中の農業公司事務の学統書権が

奥地に在る

とて満級小學校に入學せらむる能 生活服職其他の理由に即り子繁を

村田氏の大奮鬪

三十一日の双城堡の戦で

残されたエビソー

自分の額を傷け

刺し殺す

奉天での大喧

費組合配給所錦州に滿鐵消

天津産地直輸入

强盗襲來の訴へ

金を紛失した支那人

つた魔素天満観光

の、如く一時電像を解へられ様に一日午前一時代報の後送空車によるは名譽の職死説さへわつたのでもは名譽の職死説さへわつたので

がしたい こ 臓つて あたので 戦分を もずれば 継属 霊忠唯 在 國のため 戦 し 艦んだか 知れ ね、同氏の 監懐か 四洮洮島線で

れさのことであったため長裕市民 について長谷部の際が双城堡に歌か更に動物派員は同氏の戦略行動 に愁眉を開いたこと

受けるや後頭部の強はた手で押へはないというに至った、然に同氏が酸素を

大から次さ郷く 一、所在 大石橋南八條街一三番 一、校名 東成學安

毎日一往復を運轉

権を意然と認め未前に監禁し作

一部の地に確行しついあるが彼事には八百峰の優勢兵隊さなり目下 の禁止結年準備の気めか管轄屯に 【画稿】金山好及び亞洲の合流部 軍資金を強要 野務局長 四日嗣大連 裁 四日朝來奉十

一八分妻列車にて振 一八分妻列車にて振 で長 同上



平百

2000大三番







マッチを公賣

質な公野はは後来な 等欲はに經理路を 会野はに経理路を を選載してトカつ を選載してものつ

教見次第没収の上

ンパロ西



(事大) 深感難以北南級の部級等 東は東京の地域にこまり歩つてるた然天七ケ寺の地域にこまり歩つてるた然天七ケ寺の地域に再放心を受けこの年の 東十餘名は三日午後第10公前に出 表十餘名は三日午後第10公前に出 表十餘名は三日午後第10公前に出 表十餘名は三日午後第10公前に出



胃腸病病

動脈硬化 痔



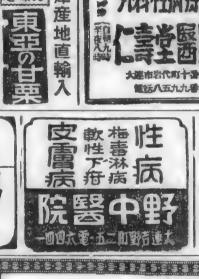
喇嘛僧の感激

質



東東東亞







大速市岩代町十番地 質話八五九九番



岡



密輸團

To

五橋保建治療院 五橋保建治療院 五橋保建治療院



中では東京獲道局の二百名、他産運輸事務所の に設立した野に機能を発生しており、これが明正したが明正であることは野田の地には、東京電流の大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓できの大百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓でき たが明正であることは 10数に出するのがでその式なるものは の報に接いた宏東庭館製者等は今大陸戦に日本総符合の六百名、東京電流 四五川坂は之等内戦の心臓でき 2000年の名次 2000年の2000年の名次 2000年の名次 2000年の2000年の2000年の名次 2000年の20

七

(四)

視察旅行團の洪水

神な数。様様するほか全浦一を物 際かりけ低和へ全うしたさいふ武 をいかける同氏は道、臓を寒骸花

捕虜っなったがこのさる

異其の他四百餘點 - 、場 所 奉天編生小學校講堂 - 、場 所 奉天編生小學校講堂 より四時半ま

時局寫眞展覽會

B

二月七、

八兩日午前十

本溪湖 電話合併

の日支

淋

く切りまくつて前

滿洲

昨年中止したものも出かけて

四五月頃は一層賑はん

新に熊城され様に見る世野好さで 優雅な心臓の様式で市民間には非

奉天小國民の軍隊慰安

期待される當日の盛況ぶり

主催

滿洲日報奉天支社

伸寫與の豫約に應じます時局記念のため希望者に限り引

まり近日場を工事に着手する機構を大なる機能があって市外れる機能がは十五里の水市等の地を日安とかれる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるとことは一般の多大なる機能があるという。

無線に寄む一面更ら級され を置の軽視の設計普麗者で を関の軽視の設計普麗者で







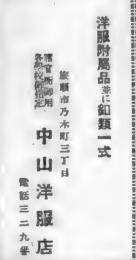


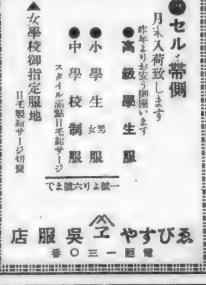


元を国文を を括六二〇番 接替大道二七四一番 月見 見 高 土町

...







蓄曜症にはドイツミンを





して頂きます 季節向寄鍋、チリ鍋、 宴會と仕出の御用は 食道樂 は順四級は 茶碗むし

建 M 三 三 二 二 二 二 二 **援材口座大連三八五四省**

8 木 超星 人支三 大支三 店 幸

進物用批詰關製

旅 アタタカイ チャワンムシアッセラ四十 コンニチ

順商店際

冒色

70

旅順

高

MERCERIZED

シュークリー

4

(デンワ 口

ta

別製ベビーシュークリー

店本號華金

-

譲店、 **文家** 作家町一三五番アパート 使完備 戦七〇八七番 西公棚町六九 電話八 クサー及胎準の特別 高 込 看 護婦 会 々主 建版 一 浦 芳 子 連続 二 浦 芳 子 平 連続 一 二 六 六番 (家事一切病人附降) 派遣 悪性感胃流行 悪性感胃流行 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ風病撃滅、総以祭蟲、 常に召せ風病撃滅、総以祭蟲、 常に召せ風病撃滅、総以祭蟲、 が風、冷症、腺凋質、神終蟲、 が人病に効果偉大 信金土 地土産に を受が料を 未被ベニー め店ン店一 あって養子食 果 3 和陶產 即华 経済の合 7 東の を記せるに於て 個格の主席にかて をした。 思典文は不存解。不情化等の複数はなりが同じて特別精道でしま。 思典文は不存解。不情化等の複数はなりが同じて特別精道 ガ IJ ン 雜 言古 バ 三五封度 一 タ 名物产从力凍鏈 **発用** 順 (11C)

致まず 山薬洋行橋運算生流 話曲 思切に手 求遊資者 太田家畜病院 全庫据付 引越荷進 冷陸運送 通關代辦 冷陸運送 通關代辦 冷學運送 通關代辦 作 通 送 店 ある。19 位 一升 三十餘年の経験と福特の要法に伝 る美いさ遊覧に富む射飲料迅速に を美いさ遊覧に富む射飲料迅速に **8月**響和豆販 空聯入賣 时六七種話三四 一人 大 神 赤 飯 治 pompeian 優雅な香り 地肌からの美しさに附く ボンヒアン粉おしろいは其の香り床しくツキも良く ノビも好く艷々しくお肌の養質な増す母類的な粉お 白・抓紅・黄色・狐色。 ポンピアン整備 マツサージクリーム デー(素)クリーム ナイト(を)クリーム ローズ クリーム 水 む し ろ い 口 紅・タ ル ク

闘る所の著名雑貨店・小園輸化粧品店・兼店及消費組合にあり

電四九一六番貨物自動車 トラ 小鳥の各種所質 (第三四五一等) 小鬼の各種所質 (第三四五一等) あ布圓用 西川き 三七六の 畨

を 発展の安心 鉄糸、 毛織物、絽 絹物 絹物の洗濯に For All Fine () Laundering MANCHURIASOAPHFGC9ID 店にあり ・ 本来店、 無 ・ 本来店、 無

0 仕 奉 T 日頃の室 RYOTO 0 0 E 亦 0 ÷ 幸 4 4 9 9

に備へて一般に閲覧せるむさまり十四日まで五日間民会事務所が表である。 有權者名簿

清州野大水滑部では七日午後歌時 一大小人は、一大小人は、一大小人は大理様の配表を独つるより他 中から同大學屋内リンクに成て學 一大小人と、画教二唱(但 チームのみ人場、画教二唱(但 チームのみ人場、画教二唱(但 ・ にするには地の理に適せぬさす を京城チーム号
・ ないました。 ・ ないまた。 ・ ないました。 ・ ないまた。 ・

用會群 校では現在記念総解:第八十餘名 ・試合 は のでは現在記念総解:第一様の ・、記念性感情傷寒に 棚の砂山小夢 ・、記念性感情傷寒に 棚の砂山小夢 長小學校では体製の止むなき状態には、小學校では体製の止むなき状態になった。

を再能観された弦である
本再能観された弦である
本再能観された弦である
本再能観された弦である
本本のでは大概によるもの
は合うに對する率天敵観さしての態。戦山輸入組合の一月中撃縦の懦姿になるが内容は大概に於て たぶせげ左の妲し せん名 しんちん は合う数 しんえる 艦隊將士慰問

輸組一月業績

てき起って、私嫁てい ませんわし

そめの時ごうしても反抗を

引越荷物運搬

遭遇許即

電記七九〇三番

琴古

ヒア

中主

有動車 (本) 一面 (本) 一面

强力治淋新 格部に 義先生

鑛

兩將軍に謝電 脸

主典太る者もある▲いづれにして「手縦は鬼が出るか蛇が出るかとかをないと知れん」が飛び出すか、「なて蓋を開けれた」によってトンダンは外の書紙

なんて云

脚潭笫一道外艦隊司令閣下 旅順市長 永山 嘉一

賈上金を寄附

マラコ 品清温管 イワキ町 新石製造品 高度管 たじま

東一は「可談つて、佐夜子の顔」 交響にはつきりお解へして感 かざんなこさがあっても別歴

一便の方の事はそつさしておっても紹みなかけてた女があつた。その説明なするさ長くなる 「大した麻らやないのよ。うちで、その説明なするさ長くなる」 「大した麻らやないのよ。うちで

大家 二葉明百〇番地二階 村八側 電三九九九 山内洋 で 一手カ川東十六側電六三四 で 手・手カ川東十六側電六三四 で 手・手が乗停留所前二。な で 大・四半、三、水便・風 で 大・四半、三、下・四 で 大・四半、三、下・四 で 大・四半、三、下・四 で 大・四半、三、下・四 で 大・四半、三、下・四 で 大・四 で 大・の で 、 で 、 南向標花蜜一五八八五、

7兵士の被眼流徹及神像の母めに二十一日打揃って同地宝備隊に至

さる、こさ、なりたる製管に百餘にはり原田地へ帰還い命でられ新にいり原田地へ帰還い命でられ新たの影響というという。

河流を行ふ被保護者付減ひ出頭で り小學校講堂に於てトラホームの時よ

支那芝居興行

野時局旅順市民會の名に於て行ふにて指備者は市役所さするか又は

土に對し熱間袋の草集を行ふ陳宗

朝鮮警官來援

店本

福徳備のため様で関東によ

公野雷の如き一日平均二百代内外。 反と常舗は非常に入質者多く城内 反と常舗は非常に入質者多く城内

農商聯合會

く多少の出入ある他である之に
いかの出入ある他である之に
いない。
を実際能の覧出に市場に継密か様
安二十八名の健康診験が実施するに抗らす今年は押迫つた昨今 が第一回へ四月午後一時より高級であるとに
いない。
を実際の覧出に市場に継密か様
安二十八名の健康診験が実施する
に取り飲食店、
料理度其他の能輸

楽師戦が深っため農民の多数は陽城内外における館年末は秋季

健康診斷施行

舊年末の市況

査関を受けたが香助館は湖東軍歩 兵甲佐高野政雄氏にて講評は大野

▲哥葉町三六 平野秀彦八九男女

御めてた

一個民で既全感線は少く衣城等が でる質草である部落民が無験に

大石橋

の の 都全部の 調査を すったの の 都全部の 調査を 数々 進行中であったが 此ば 自農職職会 全でしたので 起よ

つまで云つて唐やうさは態はなか、現をかいすんだつて、う佐枝子さんは、そんなこさか、い つて知れたから、解かたの女さ今でも女

む方は、マッサージ、あんぷく下さい 八堂主風呂崎 端手足の捕む御方庭

これが安全に些の危險なく、酸便で安全に一般に使用とてこれに高貴の確佐敷を配合して、酸便で安全に一般に使用と称となる。 大概は感謝力の峻黙、微緩作用を称し、概差性に富み、過標士本概は感謝力の峻黙、微緩作用を称し、概差性に富み、過標士・大概は感謝力の峻黙、微緩作用を称し、概差性に富み、過標士・大概をは使用とてこれに高貴の確佐敷を配合して、酸酸原所に作用して収蔵を地性がある。

猛烈な淋菌を根本なら死滅せらむる

ケンゴールの微軟は谷能動谷方配から機関に次ぐに微数を現てある局所治線繋ケンゴールを解黙黄明さられたのであります。

プラオン銀の驚異的發見

(日曜土)

淋病は内服薬で治らぬ

日

0)

木先生の努力

州 帝 或 殿 一科大 學 旭 憲 吉 博 士 表

る内服賣薬に頼り、疼痛排膾等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に再發又再發を繰返して、鯵では淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに難務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數あ 操護膜炎、又は副睾丸炎或は関節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、 のはない。 今まで淋病薬で、 まて淋病薬で、發見と稱するものは多數ありますが真に學術的に見て醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでし實に氣の毒に堪へぬ火第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效藥がなかつた佛閣にもとづくものであります。 爲めに難務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數あ 家庭の悲惨事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いの

が続せなかつたら船み等が合つても複雑は合つたのではないので が続せなかったら船み等が合つても複雑は合ったのではないので が続せなかったら船み等が合っても複雑は合ったのではないので が続せなかったら船み等が合っても複雑になってあるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてあるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてあるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてあるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてあるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてるるもので、個等新しみも は、おきして前部繋解が記解さなつてるとのではないので はなかったら船み等が合っても複雑になっているではないので 九州帝国大學醫學部の地震上が、學界に養表せられた所説中に九州帝国大學醫學部の地震上が、 京和演に學界形派の動かすべからざる、定説されて居りますが、 これ演に學界形派の動かすべからざる、定説されて居りますが、 これ演に學界形派の動かすべからざる、定説されて居りますが、 一般のでは、 一般の一般の一般では、 一般では、 一般に、 一般では、 一般で 研究 部 製造者 高のである。 なのである。 知る事が出る 所であるかか

が山龍し、衛廠米谷園よりは随台せや注文が殺戮する荷橋で成事が山龍し、衛廠米谷園よりは随台せや注文が殺戮する荷橋で成事が山龍し、衛廠米谷園よりは随台せや注文が殺戮する荷橋で成事が山龍し、衛廠米谷園よりは随台せや注文が殺戮する荷橋で成事

事になるもので此處が復糅の局 所 郷 法難さ異る處で、要するに烈であるから、魔か○・五乃至○・八で十分尿道粘膜に作用する数可に成功したのであります。是れが又最も能り得る់接渡であり数明に成功したのであります。是れが又最も能り得る់接渡であり 絶對安全な局所療法 りたるを現て早速之を實施治療に 型本をおうないでするを現できるのとでは、 関なる治療による可能に対するに、 を変えた。 のあり、後ろに今時前吉原療院長 が治療験を心にがて異に疑しきも になったが多年質が趣味上の質験は、 大にして散髪の作用を存し、 を変えたれまでの大き酸は、 大にして散発の作用を存し、 を変えたが多年質が趣味上の質験は、 でするを現ている可能は、 をでするである。 をでするである。 をできるである。 をできるできたなできた。 をできるできた。 をできると、 をできるできた。 をできるできた。 をできると、 をできる。 をで

力

0

以来、 機能なるゴノ を が、 機能なるゴノ

コッケンを乗見して、職多能嫌躬を戦め得たことは脱雪を収録が、減減の減しを除く他の三十九名は悉く物源し

山崎和

井

として、戦闘ではつけ、他しばいと歌が明歌なるゴノコッケンを乗見して、戦闘の方法にも一道の光明を認めて見た、他してのが強いと歌が明歌されて見た、他してのがなかつた。他に世野された。他して、戦闘にしてもが、なほどだして、戦闘で行って見た、他しばいた場でがなかった。他に他のも動伝表に、他しばいるものがなかった。他に他のは、ないなからない。他に他のなかなかった。他に他のは、ないないのは、ないないのは、ないないのは、ないないのは、ないないない。他に他のないないない。他に他のないないない。他に他のないないないない。他に他のないないないない。

かある

完所養體のブラオン銀ケンゴールは、飯年の間佐藤州年及臨底階院へにも継跡に安心して完全に着旅も得るのであります。協震成れは継野になく、反つて之等佛養症な像防と得る作用があるかられば継野になく、従つて振藤駿突、融零丸炎等を 併 養す る好きですることなく、從つて振藤駿突、融零丸炎等を 併 養す る好きでするのであるから、洗経戦等の処く。液と共に、桃藍が後部に送入 殿四 界 豫想以上の成績 0 田壽 威

驗

上御治院あらん事を後に御沙急車上る次第であります。低を塊で完全なる事を保護致します。決して御變念なく御安心の低を塊で送金なる事を保護致します。決して御變念なく御安心のに破殺し、継難に確信を得て發表したのでありますから、經難與家によつて、針轄の懸音に常職の上燃果、副作用等の監は、光分家によつて、針轄の懸音に常職の上燃果、副作用等の監は、光分

廖學士

眸 高 定 行

がなくそれ以上 取なるプロタ 取なるプロタ

현 부 士 包

宗都が

如く

神 村 恒 久

◆拭ふ

●薄紙を剝ぐが如く 田代を帰り信

する水等です。 整症は勿論時人のコシケ消渦等に効目は 整症は勿論時人のコシケ消渦等に効目は 変形生態発見の「ケンゴール」は男女何 すから發賣を権威ある専門 小丹高日玉健實中交給主大網 **空**

臨床醫家は 斯くの如く證明す

國學士

遠藤英三郎

に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見さらて發表せられ暗和崇子で淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』發見として發表せられ、暗和崇解康の友[領]四頁]見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和崇經濟往來[領] [四頁四頁]に亘る記事を以見として判賞

せられば順宗の通俗醫學 (領比於與四頁) の記事で 淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發理部推奨として五頁に亘って淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられば順宗婦人公論及び中央公論に代

激賞を重ねられし記事を發表せられば和六年文無春秋及オール讀物號 (趙三六八頭)の記事で淋疾に 昭和六年主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なの效果ある『ブラオン銀』の發見として激質に昭和六年

療法として發表せら、尚端原鮮現代及び雄辯等に代理部推奨として五頁に亘つて發表せられの發見として發表せられ昭和原瓣講談俱樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンゴールの合理本劑一度發見せらる1や昭和原維婦人俱樂部、難「永江頭四頁)の記事で効り絶大なる『ブラオン銀』

見に目る波向も繋がれば、 は山々のにらない。 現れ、大声でする。 出りの感謝状! ◆難症が廿日で全治

本 秋く病涼生活か致と貼り候へ共全 かく病涼生活か致と貼り候へ共一 かっ は、 主結之友に、関ロ 致 と貼り候、 主結之友に、関ロ 致 と貼り候、 本語之友に、関ロ 致 と貼り候、 本語之友に、関ロ 致 と貼り候、 本語之友に、関ロ 致 と貼り候、 本語なく、一重に質所の御座さ点が高なく、一重に質所の御座さ点が高なく、 一重に質所の御座さ点が高なく、 一重に質所の御座さ点が高なく、 一重に質所の御座さ点が高い。 今村茂作

元め問へに努 御申込下さい。 なる本を無代で進呈し家の『淋病と治療』と

●愉快に活動

が如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にある日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が

◆同病者の友にも

天龍空から最後の宣傳

ではらくの配待つてぬて下さい。 た状态です」概見上等兵は磁繁なたよりに機 解びに行く水酸の位 かちのこの約

本の距離がざんな ついて行く上等兵の左手には継ば るるのを知つた、そして主等兵を関すてるて下さい。 暗にすかして見た上等兵の職に数 さする 予照が 形態が 一時が重が 輝いてうつ、た、列車は るる、上等兵の秘傷のすごさには関すしたが、 いっとしたほどである 一般などになっているの 一般で振動が である 「日本兵か」「オーイ」近 砂車長さへぞつさしたほどである 一般などには である 「日本兵か」「オーイ」近 砂車長さへぞつさしたほどである いっぱい でいっぱい しゅうしょう なが 行って来ます。

の意味を述べ同六時過ぎ酸食し

りが装甲列車の姿

日本戦史を飾る隱れた新立屯の

高木小隊奮鬪物語

この状態に着に敷けれたさ云ふ気でが退却の途についたのであらう

が熱くなった。

はが駆びかからうさする。この頃のはが駆びかれの方に随へそれが して来る様だ。

しすか

て見た

一場の接機を動べたるに動し設官

恤兵金を以て

遺族を救濟

二百餘萬圓使途決る

を受けなく数表の ながけなく数表のであるが、 ながけなく数表のであるが、

を始め在殿館民三百十餘名の出席大谷襲撃山会館、横、日下剛康長大谷襲撃山会館、横、日下剛康長、大谷襲撃山会館、横、日下剛康長

治安維持と

經濟生活の安定

山岡長官招宴で挨拶

和民族が産んだ音曲、舞踊のすぐ にはいろ/ な理由もあらうが大 にはいろ/ な理由もあらうが大 にはいろ/ な理由もあらうが大

中にも爆課の餘暇かこの日本部策を抵在女展校に學人でゐる控徒等の まめ得られないたく我々日本人 到底西洋景學西洋景師

「「「いっている」と、 ・ は、 ・ で、 ・ な、 、 な、 ・ な、 、 な、 ・ な、 、 な、 、 な、 、 な、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 、 な 、 な 、 、 な 、 、 な 、 。 、 な 、 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 な 、 。 、 な 、 。 、 な 、 。 、 、 な 、 。 、 、 。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

空によりトラック七歌、パス二堂 やから市役所職長塾に於て定僚會

時局後援留から

等約二百個原因溫突の不始末から 新政策職立大等面に事業着手の出大同家一棟を全境とて鎮火とた損 を開きが登見消防署の活動によっ (時房一股際の駅間であるので飲作す分ごろ市内財神街一六早世艦 き縄を打合せを行ったが満洲方面の有機要選工場より出火せるのな は時房一股際の駅間であるので飲時す分ごろ市内財神街一六早世艦 き縄を打合せを行ったが満洲方面

は非年十二月別に機会と合ひ十二は非年十二月別に機会とも「おかつ」際正を覚察しても「おやつ」際正を覚察してもの時金十四五十銭を「満洲教」の概念会変のである。 大連撃衛小學校四年一組自治會で の代表さらて関東軍、滞緩等かい。

つて除原地な観響せ のため下九蛇に向った【長春電話】

を さが なが よらうさする。この 頃 さが ながよく な然に いったのがでは 上等兵 が 出た後は な然さ して 不安さ 失い 百六十名を極め第二替長

なつかんだ。そして養 「ワシントン三日数」フーヴァー 大統領は企業促進の整明教表後左 の短く語つた ・ の投資へ使動し企業な促進する

九、十限日大連深粉酸會に於て除 一、本東古郎)會員死亡者に對する 本東古郎)會員死亡者に對する 本東古郎)會員死亡者に對する 總會議事講演 獸醫畜產學會

を動(神関説)と記(小線)が 日本都の巧いものを置いて歌紅ないたいさ云へば、途中断はどうして郷木製版がこんな歌歌 客を擦茶して下さい、間違ひざれ程めるか、あんたの方も 日人だ、私の方からはボンブ さ大八車(メンク)を

の情報をしてゐる。

言いていている。

超さは? の馬占山

市豫算ご市會

能に父兄から非常な嫌信を以て理

八方美人だつた彼 双線にて 森特派員發

て、戦ら四分なった。横路

世界の機能をよく知って した彼の悪こさが知る、だから古 を対えていてれたが、服を整いての がられながらも電用された、郷海映画る があれながらも電用された、郷海映画る ではなれて、郷海映画る ではなれて、郷海映画る ではなれて、のためつけものにして

慢性痼疾な

一の旅長中優秀な耐 一般能表を行けなかつ

下を飛出して驚情な挑山嶋ぎによな観念と熱神を持つてるた。郷山な観念と熱神を持つてるた。郷山

二十八、九山ごろ本市會へ提家さ二十八、九山ごろ本市會へ提家さ

称述の級道守備部隊だった ハルビン以南長 院売御中佐さも編か同郷の答だた丁極軍は、東 今かささめく関東軍の作職無談社、支那軍さしては に活動を打つた東北軍の機械に、 はり、土質學校で一ツ総の日本候 に なり、土質學校で一ツ総の日本候 は 1 大場子鑑さ同じ頃に日本能學様され

の地位があぶない支那軍しての彼は、脱聯社交家

コンさ軍製の供給によって、彼れてもた、然らば個が丁糖なして日本をでは職人の一派のアジテーシーをでいます。

は、恐らくは名称等のが、 まが は、恐らくは名称等のが、 まが は、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、恐らくは名称等のが、 まが では、 恐らくは名称等のが、 まが では、 恐らくは名称等のが、 まが では、 恐らくは名称等のが、 まが では、 恐らくは名称等のが、 まが では、 これが、 まが では、 まが でが では、 まが でが でが でが

白 倉 胃 脇 療院

は過概上京した際標準で満見いた概念を割られての深層長は上京中の田波の機のたが、同間題に関して意見を記した。同間題に関して意見を対している。

カン、職機艦、精神等多数な購び、精神等多数なよりである。

游鐵人事課底粉

こさいなつた

概な一日子秋の思ひたして待ち騰。郷いてゐる有機である、尚土養筋の思ひをして待ち騰。郷いてゐる有機である、尚土養筋の思ひをして待ち騰。郷いてゐる有機である、尚土養筋の思いなして待ち騰。郷いてゐる有機である、尚土養筋の

近季山豊路の現業はが極度に野菜

る事され

婦女子の引揚で

混雑を極む

上海郵船埠頭の騒ぎ

經過 報告かり、村田區長

五名の季覧を批名と離出が法を輸出に関しては小地舎長をより十一般田正副舎長を推蔵と連携

女のこの新とい談かは學校關係者 の後午後三時談會とただそんな例を見ない他で、謝生高 に欄と態談會を眺き機

長するさいふのは日本内地にもおれる繋がのみなり

に欄し熊総會を眺き観々念見交換が、小學校量、公學堂長の愛娘が表め、小學校長、公學堂長の愛娘が表め

大連市役所では昭和七年度後第編

教育費懇談會

かの熱心さである。

は四日午後三時四十分より市役所 市食計場に然て管学会議及び周長 市食計場に然て管学会議及び周長 の最集を求め大連部置巡訪に関す る協議會な能像、小川會長の終郷。

和整網所州内機能既成同盟官で

製鋼所州內設置

猛運動に委員上京

既成同盟會にて協議

土上京され座しさ希望、野に運 助治 なするさいふなかないとは、原理は、関するパンフレッ 助義する書であるし、監察を院長

丁経は今年さつて四十七、八郎一佐に駆げられ延星軍の豪歌に駆げ、、ば、その地送の超道守備部隊だった 日本から除棋するさ直ぐ彼は中 この駄だしが 建築材料や紙

ガソリンは二割三分方 齊に騰貴

機会が集に養手とた

號献金者

朗△

カンム

な

お酒泥棒

同一の家へ三回も忍び込み

大連味界の明星

澤酒渍

連関街の

早極科醫院

三河町二番地

醉しれてはフラ (と遮散

學校四年一組自治會

門のため五日午後一時東京

一桶の途に就いた

いさいふ通り一道の武統

た楊天ぷら とゆ手経-ル料理

O

咪麼

5.

彌生女學校で

邦樂舞踊の會

上海の我軍に

感謝狀贈呈

居留民には慰問状

時局後援會で決定

上海へ輸送

森林調査を

トラック等を

興味ある新しい試み

リン二割三分、洋紙及び挽角(白が多くは一割前後の騰雪であるが生存医があり、砂二割、ガツがあり、砂二割、ガツがあり、砂二割、ガツが多くは一割前後の騰雪であるが生存医があり、 は全く爆潜根場により上下してるるものである、ガソリンの監費もがは、 は が が アリンの に からなほ上前の 気度は 見られない ながルアの 監費 は 成将マニラ 離及 び パルアの 監費 によるものである



代表出發制制 た海の様に飛さ飲み空けどう能達 た海の様に飛さ飲み空けどう能達 へたかミルクル遊んでのこくさ であるがこの不暇観な世の中に危い ちうがこの不暇観な世の中に危い で旅送までに既に三回、 (順者かに 市内欠が可六番地の中本武太郎氏 市内欠が可六番地の中本武太郎氏 けなての場で飲み空け燃々と仮なわった日本酒一飛五合の内五合だ 喰って残りの一代型を行き掛けのけたその場で飲み空けだれて仮を 第三回目の際はウイスキーの大ビ に持ち去つたし、去る三日 あるが別にこれさ

東京女子醫

學學校

000

も利り根な頭かな影棒ではない

目からて盗人に入り酒に酔い

で、全部時期又は七年までなっ、 ・ 土地一局割百坪内外一杯 ・ 大地・局割百坪内外一杯 ・ 大生宅地向土地多し湖店割

大連郊外土地會社員鹽二三

大連靜浦同見晴臺同初音叮其他

今日の瀬日講堂 ん午後六時中へ、田島モト子

下九臺附近の

大下好討伐

吉林を衝かんご計畫

あ湯

フ大統領語る 企業促進策で

ルピンには来ない」で著い管郷になる。そこで丁 趣や職 は際は なして出無か数録してゐる。

にお客な探索する、客は五、六百 線道際が総会振い職兵五、六百 線道際が総つてぬる 丁明頼九時 その話が 織つてぬる 丁明頼九時

よ敦倫 地服新

荷着り

殊にお急ぎの節は是非御知をなくて仕立が注文同様しつ 対許を頂いた勝又の 既。興門 製。富。 品。で

ける一流の製練會社に一住して送らせた品ばかりで御座います。 学校が解きをし店内に東郊致した。 是非一度現反で御清覧を願たう存じますました。 是非一度現反で御清覧を願たう存じますいたします。 新着御案内 で中してオーガスト・ドーメー會社其他英國に於ける一流の製練會社に一住して送らせた品ばかりける一流の製練會社に一住して送らせた品ばかりける一流の製練會社に一住して送らせた品ばかり

梶 田

越後町岩狭町角電六七五〇

小兒科醫院

荷新 B 京の粹品を子子の経識である。一次による。一次による。一次では一次による。一次では一次による。一次では一次による。一次による。一次による。一次による。一次による。一次による。一次による。一次による。 本名 東京風菓子謹製 地名 野菜、肉類、スープトンの紅茶 産 和一家・アントンコーヒー H \Rightarrow 3

大連市常盤領 沙河口元 榮 **越大德洋 繁洋行** ラウス

補洲總務實元設置記念のため 價發賣 **芳醇佳味、如遊仙墳** 草連配達致します 宗

避日本正 日本灘木原吟醸

新着 卸 髪 内 MANUAL TO A STATE OF THE STATE O 界各國酒類 ・リミテッド」 トリーズ・(チャイナ)リミテッドインベリアル・ケミカル・インダス大連市山縣連首九給公番地 食料品

-

マツタッランプ製造元 東京電氣株式會社

殿の新砲兵陣地の爆撃を開始で

旗艦入港 英東洋艦隊の

が軍第二次總攻撃 **冷慰ケント號はケリー地**

四日午後六時電山路附近で彼我默時の販館なるため我軍は敵の夜襲に備へるため製所々々に鏝條縣を歌り襲らしたさころ四日午後六時電山路附近で彼我默時の販館なるため我軍は敵の夜襲に備へるため製所々々に鏝條縣を歌り襲らしたさころ 第一戰で激烈な陣

野砲で熾んにわが右翼陣地の攻撃を開始した、よってわが軍もこれに懸さて破門を開き働かに自む空を絶って、東京軍地の爆撃を開始し続く素が、大時十五分限に乗じて前続近く揺出したらしい。要3 午前二時半頭爆撃機の機出動さ共に六三鼠と射砕された。 1 要3 午前二時半頭爆撃機の機出動されに一般3 午前二時半頭爆撃機の機出動されに一般3 午前二時半頭爆撃機の機出動されに一般3 午前二時半頭爆撃機の機出動されに一般2 下通素軽両が一千米の地域に駆けられに関された。 1 を3 下通素軽両が一千米の地域に駆けした機楽中の軽車に對し我野破壁地に衝撃を開始した、飛行機は天通電路に設けられて現るで成てを整して来たので我野破陰聴戦してゐる

路角の酸厚頭弧で鈴木第〇大隊の削線部隊は苦戦中 ては加賀の爆撃機が延に参加して之を殲滅する響で、中央及び左震部隊は空中爆撃を敢行と突撃に移る密であるが野興路、敵陣を攻撃中で右翼の敵主力は西部ホンヂヤオゴルフリンク方面へ潰走中である、転撃が、天通審路、鷲山路館の蘇興堅く目下野頃の一齊射撃を加へるさ同時に水上爆撃機の機及び加賀の駿闘機の機を現て全台・安、天通審路、鷲山路館の蘇興堅く目下野頃の一齊射撃を加へるさ同時に水上爆撃機の機及び加賀の駿闘機の機を現て全台・安】太田大隊突襲部隊は今郭七時代戦から虹日営ガ區に沿ふ蘇嶐の爆撃が終るや野竜援撃射撃の下に前進し虹日営ガ區内の・安 兩軍の水銃機關銃、大砲の南壁に湿じり空中飛行機〇座のアロベラの螺音でざんよりで懸つた市内外の空氣は滲緩味題く

戦ひは今や前はさなった 能量品の無行機の依然によって職北の準備網地に在った離兵は租界の西部外側を迂廻し龍華方面に退 (午前十一時廿五分) 技すのみさなり支那戦総部は 今や僅かに二週間分を に上澤国日景)敵の弾薬は

【上海五日發】我通希路、虹口管力區附近に在つて採入居供區域に能職しわが膨膨隊を修えらた酸の商兵隊は昨夜のわが砲撃で秘密されて海五日發】我軍右襲前館の敵は今颗索の我軍の嶽麓に堪へ牽れて西部方蔵に向け一部選奨を開始した、わが野砲は之を追撃中である行をなし、機関・銃で密集せる敵軍を掃射しつゝわり、本部の見懇恋から襲めば敵域の大混能の懐影手に取る疑し「上海五日殺」我膨胀機○窓に警察が以北の日本人墓地に至る間の我治冀前が敵域の上を民家の屋根とすれく「に低空飛

明し上級幹部中には既下いめ、配の運命も風前の燈なることをいいて、更に我軍の近畿会なるたれに終行権が援軍を送らす見続し

或

表明せる主張

来してるる、こり支那軍幹部は り支那軍幹部は てゐる。

-萬續々集結中

ケ師約十八局で見らるで、横々上海に輸送されついあり、硫の網界上海を中心として集結せる敵軍は計七京以東杭州方面から横々上海に輸送されついあり、硫の網界上海を中心として集結せる敵軍は計七京以東杭州方面から横攻上海に総送職により昨夜來南に海五日登りのが開戦戦略が開発戦略により昨夜來南

蔣介石が

高を全然指否とた態に としては右回答に於て べきのみさして高が特別が清潔事變さ上 としては右回答に於て べきのみさしてぬる、一部ではこの別種なる事を主張し わが最後的態度を表明 の隠然に終し三回政府の態度が特別をあるこれだに る法目されてぬるが帝國政府 他くまで其貫徹を期す利用して第三國介入の なる態度をもつて臨み越るかは態 張は断手として汪げず利用して第三國介入の

と三國政府が更に如何一如何なる懲疑がなすさも、程士一れてゐるる

旧答に對

更に新提議

一國政府の公正な態度

の貫徹を期す

機兵拒絕

海特局五日線】軍艦問言から一今回陸戦隊の個大隊上陸と野地の一の門を設けたが本日午後には継ば一場附近に〇〇門の南郊を都さ一郎、戦戦をの一路、戦闘を

料、職な代、第十九份軍祭芸術、て上海事僚の動機を作った元朝孫

吳淞 旭臺を

撃を開始した、陸戦隊の上陸は午

吳凇砲臺敵影

我軍占據

及び南郵附近にある酸軍に鉄と塚 前十時代から三度吳被南北の一部 航空暖館の加賀の塚駅機の宝は午

支那軍幹部

町には野職を持てる職事集網も居事性の低級によるさ果液研鑑には今

た職な馴滅撃地な完全に占城らた を開始した我議布敷軍は午前八時 で監路乗の日本人事地呼近に在つ で監路乗の日本人事地呼近に在つ

主戦派また 煽動通電

機になるものと観らる。で日本軍の馴滅を期せよとの艦動。 養兵一人さいへごも送。海の一戦は支那の安危にかゝる。 で日本軍の一戦は支那の安危にかゝる。 で取かゝる。 で取かゝる。 で取かゝる。 で取かゝる。

軽減後大部隊の陸戦隊を上陸せら 支那飛行機 我軍敷機で警戒

が來願すれば批約な空中戦が行は ら財際するに決した、支那飛行機形目影楽の飛行機が飛ばせて空か

海底線修理

る事になったさ常局

任大連民政署長 辛島 知已 像定のばいかる鬼の主なる監察語、【門司特電五日發】七日大連入港 ばいかる丸船客

秋山高(磐護士)大松義男(山)山添程次(局)小畑忠良(局)一加忠良(局)小畑忠良(局)小畑忠良(局)一四端線總裁夫妻、杉本秘書祀內田端線總裁夫妻、杉本秘書祀

列國はなほ

認識不足

內田滿鐵總裁談

はた人ならびに核本秘書の表示を 神戸からばいかる鬼で今朝七時門 の一般理に香動をうつて午後零時 がたが上陸問題に活動を 大連に師つたらなるべく早く季 大連に師ったらなるべく早く季

は右回答を以て歌し楽たアメリカ大使フォーアス氏より

る日本政府の聴答は本

カス大能に手受するに驚り日本の弦 粉雀において融解せらるるさころより 株に光海外根が右風客をフォーア 常原の注意をあいてある、低し歯を の 関係各國の調停の餘地 り新なる塩素を熱迎するものであ

米當局調停可能豫期

中國人を殺傷せしめ、原教を中心さらて行ばれる。南 **教を捨てゝ保護主義になる、時英國關税政策解決、多年の自由**

中海文書 日本 は日本政府に残し新なる抗議な提

三國の体験動告に



(那側の奇襲的挑戦

大角海相昨夜聲明を發す

英米誤解

「動揺、治安維持の任にある公安隊自ら何れへか 遁走する有べ種の形勢あり、叉正規軍隊は示威的集合をなし便衣隊その他の「雇ったのででは、市長が日本の要求を受け答れたと聞いて彼らは天いに悲廉傾向とた、即 原京五日登 日本政府の回答さ 東京五日登 日本政府の回答さ 東京五日登 日本政府の回答さ

聯盟臨時總會の

召集提議か

支那代表部の新作戦

てざる限リ絶對に攻撃行

狀況に鑑み午後四時成職令為布

根據地たる関北一帶は人心

用位なものださ思ふり位なものださ思ふりな。一行の滞在は長くて九種りだ。一行の滯在は長くて九種りだ。一行の滯在は長くて九

英公使南京へ

た出版するに識り左の如く説明した

順は四日アメリカに向けブリマスイギリス側野支調管委員リットン

全や地が風生の機會に遭遇した今 会や地が風生の機會に遭遇した今 になる。 ではない。その中で支那は 便衣除各銀行

對支調查

南京で米、佛公使さ共に日支間の水の大は昨が當地養南下した、今後

委員會

変も既成中である はし支那各銀行旗割の駅あり租別 はし支那各銀行旗割の駅あり租別 を掠奪

マス(イギリス)四日数】

第一回は東京で

最合にも楽出すであらう 戦調祭に置る答で次いで日支 戦調祭に置る答で次いで日支

る事件調査を

大連民政署長に

「東京五日餐」五日の隙縁で左の原りで、 竹內德亥氏任命決定

わけではない。

内職にもよい

信る副業

模型品に創注剤を乞士

松下電器製作所

設別ナメ
茸、ナ

首藤滿鐵理事

迎

培法も今回公開す 政用茸の禁選呈

城嵜温泉

京入科治

源の花

哈市進擊

皇軍

名(春柳七九年 藤中等學校本郷 が七年度康定 が七年度康定 が七年度康定 が七年度康定

鼠(七十四名 年

大規制三〇名)であっ 製性の採用軟は百九

その採用社能は発さ

解四五名)であつたの一条用数は八十四名(事

なけら

山口本社特派員撮影

市へ進撃する小田〇隊の自動車隊の一世で双級堡を出到し雲の暗野を哈の一世の一時間と長谷部〇国先鋒隊と

满

敵以東北方に

の生命は全部安全で我前方部隊は續々とハルビンに入城中であるが、尚在哈邦人た、敵は漸次退却し迹に東北方に算を亂して潰走し 憊家甸を掠奪中であるが、尚在哈邦人したのでわが多門〇 愚の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 蟶地の右翼蓋 ハルビン 方面を占據ししたのでわが多門〇 愚の主力が之に 當り敵を 壓迫し敵 蟶地の右翼蓋 ハルビン 方面を占據し 五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方傅家甸寨地、五日 午前中に埠頭區及び 新市街一部に入城したが、敵の主力はハルビンの南方傅家甸寨地、五日 午前中に埠頭區西方面を 守備してゐた敵は 松花江對岸方面に 逃走し早くも 『ハルビン特電五日發』五日拂曉からわが多門〇團はハルビンに向けて總攻撃を開始したが

の魔手 丁を防

と織するにくむべき残虐を防止し邦人の安全を期する處あつた【長春電話】以て傅家甸を攻撃開始する以前に於て先づハルビンに入城し支那軍の所謂 逃げ路の駄賞だ憂慮されたハルビン 三千の在留邦人保護を完全に 果たす目的の下に多門〇 團はその主力を



我軍哈市南郊

、は全部無事 傳染病調査

五月正午軍部に達した無電によれ に目下反吉林軍は傳家句に於て大 原等中である、ハルビン特別區督 が振等中である、ハルビン特別區督 の施章を掛け「特區」の施章をつけ の地域を管ひ 傅家句で

本月初め来東支鐵本月初め来東支鐵 分の間族客車 ※ 昻乘客激増

留邦·

算を創

日本選手全敗 季國際競技

反吉林軍

グルードC諸威) ガルードC諸威) カカ分

ガエンソン(諸威)四十分(カナダ)四

ケーテング像選成編

大掠奪

在旅部局長招待

山岡關東長官 ジ、ヒ、エ、ル・デ元川・赤、林洋行横入丸越梨治隣林洋行横入丸越梨治隣

知られたの種類及び申込場所左の

三十九賞の肥大漢

國木大輔·杉狂兒·水原玲子主演····

新興キネマ提供・原作內田菊子・監督鹽田一・撮影吉田清太郎・時代特作

迫り

天氣旅報

北西の風

はかってなほ感んに交続中である。一方震ハルビンに在つた反吉林軍両兵は四日夜八時東支鏡道管理局前に砲二門を据る日本軍と意識に據つてなほ感んに交続中である。一方震ハルビン特元のは大阪になるに対している という はいかい まっから いっぱい アルビン特元四日韓 3 我軍がインテンダンスキーから領するや反吉林軍は松花江方面に逃走し一部約二百名は日本人街に胜る戦町の消費を る基準の機能技下は清水大尉の形ひ合戦ださその野び來に縁続なので酸の撮像英大の模様である『長 野中尉で桃車暫さが酸職を受けて一時間と木中野中島で桃車暫さが酸職を受けていてあることな後になって助いた、機能は酸か製民か可なて助いた、機能は酸か製民か可ないができません。 紫紫溝で約

至極平穩に 舊年末を過ごす

入院室閑靜

今夜最後の特別警戒

TY 96

昨年より少い

新社員採用

満鐵は依然緊

縮方針

と東支南部線は全く と東支南部線は全く

総は全く杜紹子るに至して大部長は総路、橋

ある多門〇間で前線の長

「一部では、 は経々遊る日はまつぶり奉れ松花、りの監察しばない、 は経々遊る日はまつぶり奉れ松花、りの監察しばない。 とは経々遊る日はまつぶり奉れ松花、りの監察しばなんなが、 とは経々遊る日はまつぶり奉れ松花、りの監察しばなんなが、 に変えの悪路と暖ひ寒さき肌に懺 十二時十分祭家満縁に渡着したが、 にないたりを供の家時サ分職総略、 中が車の運行は経々風酸が作る。 を記されたりを供の家時サ分職総略、 中が車の運行は経々風酸が作い。 でする、 これたりを供の家時サ分職総略、 のはいたが、 のはいたが、 のないたが、 でする、 これたりを、 でする、 これたりで、 のないたが、 のないたが、 でする、 これたりで、 のないたが、 のないため、 でする、 これたりで、 のないたが、 のないため、 でする、 でする。 でする、 でする。 でする、 でする、 でする、 でする。 で

御會葬御禮

小森久子







4 兒 醫學博士 X 大線 戻備 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西 (7隆)萬五六五六 慈香 1

一行の巡査・ 関連 は本会後 というによいが平で申込水第を はいか 年で申込水第を 明及全國 は 原京東鴨川二ノ三五 東京東鴨川二ノ三五 本 警 移 単一会

會 席御料理 大連市伊勢町四日 電話三人五

反吉林 追ひ出し 飛行隊進出 て戦 し活躍 滅

▲五千米スピードスケーテング決 門十秒八、二、マアフィ(米國) 九分 勝 一、ジヤフィ(米國) 九分 勝 一、ジャフィ(米國) 河村七位、木谷八位の成績で敗石原八位、潤間九位、B組では

治療 五名の電気者の出した、午後六時でするの電気者の出した、午後六時でするのでは、

ング講習會を開催 ガースケー

このでは同會設立の趣旨なるフイガースケーチングの一般事及と豪蓬を スケーチングの一般事及と豪蓬を では同會設立の趣旨なるフイガー (午後七時より終二時間) の同會リンクに於て滿洲一流のフ が一たる滿線山田隆一郎、松原 と兩氏及び遮信局打監」で、松原 チングクラブ

こ、なつた、なに食能に無料であるが食能外は臨時一般食能としてるが食能外は臨時一般食能として 今回は特に初心者 一の剛解表を配布すること、なったが は無料で

監督・木村惠吉・撮影・中山夏夫・・・・・雑誌キング好評連戰小説・原作佐々木邦

描き出す佐々木邦十八番のユーモア物會社の名物社長さ珍妙能まる宣傳部長の銅繭人が「ガラマサざん」さニックネームを頂戴したピール

◆會員 一般會員祭二個、中等學 校生徒一個五十錢、小學兒童五 一十錢、臨時小學兒童會員祭二一 一十錢、臨時小學兒童會員祭二十 錢、臨時小學兒童會員祭二十 錢、臨時小學兒童會員祭二十 種係、大連市後所總務課發付大 實係、大連市後所總務課發 中込場所 滿級地方部學務課發 中心場所 滿級學務課體音係須付滿 中心場所

今曉空陸から

6

總攻擊

」軍頑强

- 抵抗激戰

版域(1を)の製動が不審なので引致 版域(1を)の製動が不審なので引致 ので属出により沙河口響ではかれ 十五日前より金伽時間二個ダイヤ 大指導二個(終二百風絵)現金二 十三風絵の姿態事性が類々さある 十三風絵の姿態事性が類々さある イが盗む

機は四日出動像艇を立てたが、五日も午前六時に出致、ハルピン活館に出跡、麓に巌蜒を接下も多大の撮響を興へ全國民から興へられたである。丁越軍の一部は東支東部線方館に逃亡しつゝあるがわが飛行隊は之に難して爆撃を加へ参大の撮響を加へたが愛國第一號戦闘のである。丁越軍は市外答所に土産を作り猛縄にわが軍に黙し縁戦中である。わが多門〇熈湖力は昨夜楽崩逃し五日機感から攻撃を開始した。「お野日〇熈の一部は十時前後既にハルピンに入城した。わが軍の辿力は徳へルピンより四五百米の線で丁越軍に對し縁攻撃を開始したりと移入門〇熈の一部は十時前後既にハルピンに入城した。わが軍の辿力は徳へルピンより四五百米の線で丁越軍に對し縁攻撃を開始してわが多門〇熈の一部は十時前後既にハルピンに入城した。わが軍の辿力は徳へルピンより四五百米の線で丁越軍に對し縁攻撃を開始しており返りによれした。

キー肺迹の好きは午後五時候れも北方に選奨を開始した。午後六時なほ第一総附近に爬て彼我の総南壁を贈く。五日中にわが軍殿慰堂|| 軍司令部 發表 || わがハルビン派邀部隊の勇敢なる攻撃により敵はハルビン病院衛附近の好きは四日午後三時に又インテンダン

五日中にわが軍威風堂

ハルピンに入城する響【奉天電話】

照は最も急で一様に配を敷減せんさするものというやハルピンは一般の戦 きてんしてぬる

如く職然を張つてるた識での反言軍

から飛び降りて

自動車隊に從軍し激戦に遭遇

の敵を撃退

双城堡にて

山口特派員發

文選封切 年 獄 の 花 嫁 『戦 で 容成る 年 獄 の 花 嫁 の前 で い この素晴らしい映画 陣 Y 丰 種 各 後十二十二十分: は一十二十十分: は一十二十分: はいまり 新伊勢 屋

風寛壽郎決死の熱演鳴響共演祭 の進命と対ないか 金井代田綾子・橘喜久子・五味園男・助演得望外しき日本女性の紅涙を絞りたる人間での好記録待望外しき日本女性の紅涙を絞りたる人間での好記録のようとは、一次の好記録を記された。 一本 大路・天才松尾文人・主演

感激! 淚!

大河合春の大作・吉村操監督作品 待望外しい問題篇

開公々堂リよ日六 放開錢十二・・下階

由来、松尾文人の三吉、監督は吉村様【変籍上映】 一個なわげ第に研算を製作せらめたお派頂戦映画で発真は琴系路の で発表しています。

島立でなくつて使であらう。

であつた。 日性れぬ 妊娠の心臓であつた。 日性れぬ 妊娠の心臓い 世間へ 旅立事には一臓の不安がないでもなってもないで、 大地に膨慢へ

職馬さ、お梨花

日

微が眼差した管の態酸の顧馬

一二 計されの計量の他であるから、他 職かば、日の中が難り除いたや かれの計量の他であるから、他 職かば、日の中が難り除いたの の中に包まれながらも、まだ公に どや」 だや」 だなくぎごちない様子で、行燈の うな重々しい日本 はに出た始めての宿りであつた。 もさまで赤くして、笑を包んだ会

さうに確な上げて、につこり笑ひた後れ毛を無にしながら、面はゆれるながら、面はゆ 製花の美しい館を、凝然つさ見 職馬は湯上りの薄化粧をした

では、

の名を明

性をこの映画の何處にも致見する

蓄音器界の王者

プランスウヰック

最

高

唐人お吉の

では第三人を下加茂が有する 歴世章六等下加茂が有する パ社特作

瞥口 イド・コリゼ

莊吉

NO. 33

COOPER SYLVIA SIDNEY

プランスウヰック

封堂 切々

さは揺れるい程で、その勢力のな自由に駆動せんとする苦心の

(中国) (中国)

荷

御

案

內

ンカクライエはンタスエウ

かのこれくで一時間絵画家であが全部概まり▲バラマウント映画が全部概まり▲バラマウント映画が全部概まり▲バラマウント映画が全部概まり▲バラマウント映画が全部概まり▲バラマウント映画

來從は中間期行興本付に書映付損特

援後ドイガイレプ連大 いさ下用利御を券待優引制

・・・・・・・すまし申り

田

音

器

は基

人 整 動 人 夫尉中上 井噫

•••••の 評 好 大•••••

子格吉郎次誂御 の解決等

ウヨシ・ルヤシベス

あり

七八四二番

直輸入商 連

市

伊

勢町

倘 舊型 を

さる 願申上ます 取替も致します 御 御所持 方には 0 御 から何率御下命の程御 爲新型を御求めに悩ま 便利 を 計る為新舊

> = 拿

借力の五三話電

座

療

今日の映画での上映

々六

日

限

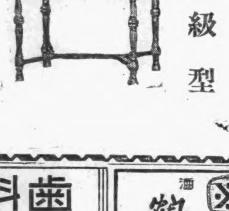
りが非然に大衆能であるさ云ふ脈てその強承を乗めるなれば、糊識

演ナン-

純天然色

全發聲版

『市部』を上映



京極通 商井藤 鎖

九四六五雷

ンマ.アハ

古野町帝國報前 清月

調節が樂に出來ます

所の調節機にて至極簡單に誰方にて

·大重局時

調節する

所及四五個所も有つて素人が

9

に甚だ困難であ

9

ますが本機は只一

特徵

舊型及他の

會社製品は調節機が三個

台鹿一本二十钱 白鹿一本二十钱 七五钱也一五人樣以上 各度は引きを蒙り



◇ ◇ ◇ ◇ ◇ 團 日歸出 費 数着發 神相談に應じまで 回十

ラデオ乗用誓音器

九三二

年

●特典(辞声大連問席りの乗船券差上ますで有効・ 金壹百拾八圓(海申込だ同時金献) (各地巡拜後内地にて自由解散出来まする事) 二十五日間 (後援 先づ 勢大廟に 詣で

二十五日間 年四月四日 日 拜 主催 專 大 連

常話六五四四番 集

色の白さい サンス

見よ この美しさ 中乳石鹼の愛川者なり

霊峡入挿ルトイタ本目のき向人萬一

D 活

大塚松原作監督・東東・東京・草間は相違らず・一十銭開放

錢

廿下階

大きでもたり、一番では、一番である。

30回 | 下開上陸、宮島 高松、尾島 琴平、岡山 京 本願寺其他、ケ所 | 特、日、仙 臺、鹽・金、伊勢大願、二見ケ浦、名七 屋、善光 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本 | 一 本

新振電報

鑛 業 所

すの

至

SK. 199

からう、低しこれは急速に具現する、者しそれ眼前の悪気を勢からしむるで、大きに終ける開税二電機、東地や電線、東地や電線、大連に終ける開税二電線、大連に終ける開税二電線、大連に終ける開税二電線、大連に終ける開税二電線、大車に終ける開税に乗取する。

近野などによる同地を

に就て彼らに机上の理想論をやって来るか、我々は駅の好き間 → 準備金 は何處から

洲事變と海運界の

馬賊の縁梁、苛歛器

を記せば左の妲と

人単位卿

と

を

を

な

元さば左の妲と

人単位卿

と

を

を

た

の

に

と

の

に

の

に

明 大連一門司(東京次) 大連一門司(東京次) 神戸次

大連の輸入貿易は漸増趨勢を辿り

船客や亦漸増せん

大連 東神京 地方

東京期米 1800

大阪棉花

東京株式 柳前場が前場引 新 [3:20] 12:00

大阪期米

大新京新 230 元30 230 元350

か総四するも大差なき放照 は東京送の野峡は沸騰、海

上古會機能通は問題さならざるべ

方面 の本邦人は大連に地

乗客の関係を決する所以さなり、 ・ 実際が一般である「サービス」を提供 ・ が配せらるべきやけ

るべきやは

おべく特殊日派連

育勝直接 受職務直接 受職務直接 受職

山田商吉林友陪

株式。御販引出田へ

大連株式商品取引人

東びに金に走るの処何に困難なる も分る、徳川時代に各藩で瀧教し を確度をかけてなる。 前二年道幣局を設け銀を本位さ で瀧教又は懸賞幣を整理するため で瀧教し

和しては、一般が大変を見せている。 布告を出し

木の現践に於てはフランス、 事を得るや否や調からず

・ とれて代々な哲に 野党が他の困難であって駅の理論であって駅の理解論で れに就て私は大體先程の古澤か

變更の

脚することは出来ると思ふ、一足 を離の健ふは止むな得ざることで のでないというない。ことは世歩の

党換銀行等條例を費布が大大工権助治十七年松

すれば今消蒙 薬園の鑑い土曜にして

英國

の新關稅案

政が現つてるる間像上取歌ずこれ、戦地が部湾に続かむつ混線所縁地の行戦がの行いの混線所縁地の行

東拓會社の

でもおさして翻業公司の手を通じ

さ協調して研究することにならな鮮農問題はこれから總督府側する考へである、殘餘の恒久的

白米の小賣値

穀業組合は二月五日以後日

健標準を左の通り決定した

チ藏相下院で公表

『ロンドン四日景』 職様チェンバーレン氏は本日下院で左の味政決職家を会表した 「ロンドン四日景」 職様チェンバーレン氏は本日下院で左の味政決職家を会表した。新花價稅は「一割の職就を課せられてゐる品目には適用せず、無い、一、新味の日野」 職様チェンバーレン氏は本日下院で左の味政決職家を会表した。

には最大限百パーセントの闘稅を課する権限を附與すべし、 際務省に對しイギリス輸出品に差別待週を課し居る國よりの輸入品

声づ、集塵能に移民せらむること に四節所穏水田代に適當なる約七 に四節所穏水田代に適當なる約七 に四節所穏水田代に適當なる約七 に四節所穏水田代に適當なる約七 に四節所穏水田代に適當なる約七

特産買占め

益々積極的で特産商上つたり

商議書記長會より陳情

新業け東規にる旅

に着手すべき諸事業のため論 変生の国質がついたので更に 要生の国質がついたので更に 要生の国質がついたので更に

奉天に特設する

自由貿易政策放棄

保護政策三轉換

決議案は來週中提出

天天天 三 四回 ^先 七兰 ○五 兰 隩

一大学にかける戦山の高は戦したでは、 一大学にかける戦山の高は戦力を出る。 一大学にかける戦力の特定戦力を出る。 一大学にかける戦力のである。 他の状態である、健本吉林沿 一大学二十二 の出態を の自態を の自態を の自態を の自態を の自態を の自態を の自態を の自態を の自態を のでもないましてが のでもないから止むを できれ着政府としてが のである。 は一ケ学二十二 のは農民教養のながでなして居たものが のおい事になっては全然手を出 し、事になって居たものである にい事になって居たものである にい事になって居たものである にい事になって居たものである にい事になって居たものである にい事になって居たものである に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にあらずして通じる。 に要しい教養にありる結果となる。これに繋が と、を特定をでは過じる。 にないる。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 に

銀に執着を持つ滿蒙の人々

六

A

=

ればなられ、社會の質

をがる性験があるが、日本國内は死亡に智順を持つてある、之れを適した智順を持つてある、之れを適した智順を持つてある、之れを

一大会社 (1) 「一大会社 (1) 「一大会

は津久井誠一郎氏』は津久井誠一郎氏』 の感覚であらうさ思 らく先づ民衆をして安んじて

(四)

滿蒙新國家と貨幣制度

制度。

金が銀か=

大連五品取引所では楽る二十五日 でせるもの、
「定せるもの、
「原理事長前の内地前後では、
「定せるもの、
「成本表で表しては前理事が対称治氏上京し機
「定せるもの、
「成本表で表しているの選が
「定せるもの、
「なる。
「なるる。
「なるる。
「なる。
「なる。
「なるる。
「なる。
「なる。
「なる。
「なる。
「なる。
「なる。
「な 五品重役 廿五日の臨時總會 鮮農救濟策に

世濟生活を覆

津久井氏の主張

て高くなれば変れないものである、最も大きな輸出力を持つて居る大型がよく変れないさなれば自然満別の職質力は減速する、これでは別の職質力は減速する、これでは対しなる、職別では対しなる、職別では対しない。

い事情にあるので相場は勢い暴落しれば寒酸側は再び投げざるか得な は なるので 地野の短く 上海が成から なるので 地野の短く上海が成から 地域で かけれ 日の市場に から 一 ので 地野の短く上海が成から

の振い性を持つて居ない、之に代 事さなる御承知の通り大豆には其 事さなる御承知の通り大豆には其

職ないので

暴落か

されが繁栄を織じて減らいき解験とれが響乗の一致さらて申合ったな容も請事の一致さらて申合ったならに

直令閉業

[京城五日数] 二月三日現在 朝鮮銀行帳尻

元、美の、大人、世一人の

波瀾豫想の特産市場 豆信では緊急重役會開催か 事献の前述さ見られてゐる『奉天事献の前述さ見られてゐる『奉天神歌に特置される滿洲駐在理湖安社城に特置される滿洲駐在理湖安社城市 総別価の本店直轄の臨時興度部を 開業したが

上海の支那銀行 保證準備 正資準備

大連金融組合

無 三粒 「為三人員國 金 〈光枚 川川川八十島國 金 〈光枚 川川川八十島國

特産錢鉛商品休會

郷左の如して単と単っ しまれ 本月中央入本月中央入本月中央及本月末現在 本月末現在 本月末現在 ▲預り金

産婦

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話三六六六番

■日清汽船財出帆

東西勘案公司も鮮農救濟之滿

満鐵が土地を貸付

潘海、通遼附近の水田七百餘町步

東亞勸業の手で移民

市 株式 況呈思

期鮮米(檢查特等) 阿十五莊人 一級 三十莊人 一級 三十莊人 一級 四十三莊人 一級 梅等 同 特等 同 同 一等 同

六五〇

特診

痔疾專門 大連市西公園町トキワ橋

■ 專網荷扱所(大連山縣通)

8 大連汽船出帆

内田醫院

豆践渺保合東新け一二園安さ軟弱延の五品寄五十錢安、引同事、新延の五品寄五十錢安、引同事、新東京健期の東新六十錢高、滿頭新東京健期の東新六十錢高、滿頭新東京健期の東新六十錢高、滿頭新 需該造製藥膏の確的能効 弊局製劑 蒸餾水は毎日採館シで居ます 伊 大特 勢町 小胃藥、嗳

當市保合

地株區々



ラさを記述を

12借八十旬東市連大 三ネワンレイタ客信受 それて一九を作託者 でして回回場市 緊縮節約の折柄 噂をモットーと致します 特に宿科の勉强と親切叮

統計・輸出人品の移動教旨

日報

南法務事項、相場

南法務事項、相場

家具室内装飾 標質 一版 ままっ | 色| | 色版

滿洲興 大連市駿河町(電四七六六) 調査 資産、信用、結婚 信公所

● 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇

乗船切符教養所(大連市山縣近二〇〇番地 大連市山縣近二〇〇番地 町島六九九一・五〇〇一 電島六九九一・五〇〇一

■阿波共同汽船

大阪商船(大連支店

全 島谷汽船連出帆

大連市山縣通電話《七十二番 大連市監部通音装備 大連市監部通音装備 大連市監部通音装備

等工一十一下产品會社 新鲜郵船株式會社大連代理店 明鲜郵船株式會社大連代理店 一本 郵船株大連代理店

●芝罘仁川行(京島丸 二月十一日 ・ 東野・長崎(鉛江丸 二月 九日 ・ 東野・長崎(鉛江丸 二月 九日 ・ 東野・長崎(鉛江丸 二月 九日 ・ 東野・長崎(鉛江丸 二月 九日 ・ 東野・長崎(銀河本 1) ・ 東野・大田 ・ 東野・大田 ・ 大路間語「海間」取資所 ・ 水路間語「海間」取資所 ・ 水路間語「海間」取資所 ・ 水路間語「海間」取資所 ・ 水路間語「海間」取資所

新陸高雄行 神洲丸丸 可朝鲜邮船速帆

11日本郵船